

MY HAREM ACADEMIA
僕のハレムアカデミア

3話: 新たなSEXフレンド



サークル:
ジュースボックス工場

放課後

バイバイ

また明日ね



VA1-A

今日は
せつかく

一緒に帰
りたかっ
たのに...

よろしく
な!!



デクくん
遅いな...



思い出せば
デクちゃんと
会ってから
色々あったね...

最初はただ面白い子
だと思ってたけど...

意外と強くて、
カッコいいところも
あったりして...

私って何変な
こと考えてる
のよバカ!!

わんわん
わんわん
!!!

学校にまだ
用事でも
あるのかな?



この時間に
なんで
体育館に…？

ふん…

…あれ!!
デクくん?

ん?



サプライズ
してみよっ
かな☆

いっいっいっ

ちょっと
だけ…



酷いよ
光己さん…

僕はこんなに
光己さんと
したいのに…



はあ…
う…!!

はあ…

はあ…



…今日は
この写真に
しよっかな…

誰か来る前に早く
終わらせなきゃ…

○学校に入って 毎日大量の僕の個性は、精子を出す段々強くなり、ようになった。

学校のみんなは知らないけど、僕にはオールマイイトからもらった力とは別に、生まれてからの個性を持っているんだ。

でもその個性は、女性を発情させることができる、外の世界では決して使ってはいけない力なんだ。

最初の被害者はお母さんで、僕は発情したお母さんに犯された。

それから僕は自分の個性を世界にバレないようにずっと耐えてきたけど、時間がすぎるとコントロールするのが難しくなった。

結局、小○生の時…僕の爆発直前の個性はかっちゃんのお母さん、爆豪光己さんにバレてしまい結局彼女と数年ぶりのセックスをした。

でもそのあと、僕の事情を理解してくれて、

個性の性処理を手伝ってくれて約束した光己さんのおかげで、中学の卒業まで問題なく学校生活をすごせた…

いつにも優しいかっちゃんのお母さん、おぼろしをしたときも面倒を見てくれて、その日から僕とおぼろしは少し特別になつてきた…

○学生になつたばかりの子が精液を出すなんて…

ぼららもう大丈夫だからね？ 出久くんももう泣かないの！

「ごめんさいおぼろし…」

「キュ〜♡」

「どきどきな味、なんだろ…♡」

「るを」

「はあ…」

「え、えへ…頭真っ白」

「出久〜!!」

「発情してる母さんの匂い」

「僕は思った。の固定は最悪の」

「あああん！ やーだー!!」
「子宮が精液でパンパンになるまで止まっちゃだ〜め☆☆」

「そして2時間も過ぎて」

「お母さん休まず犯し続」

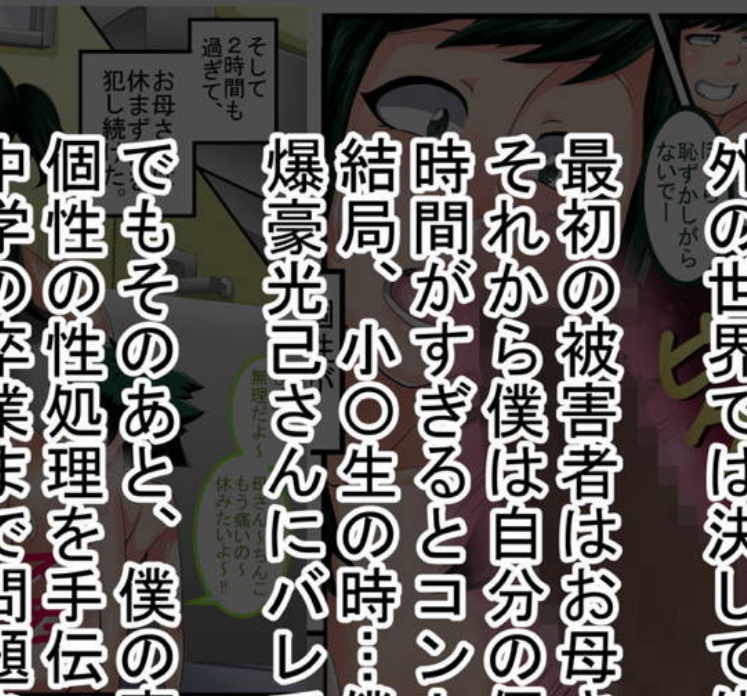
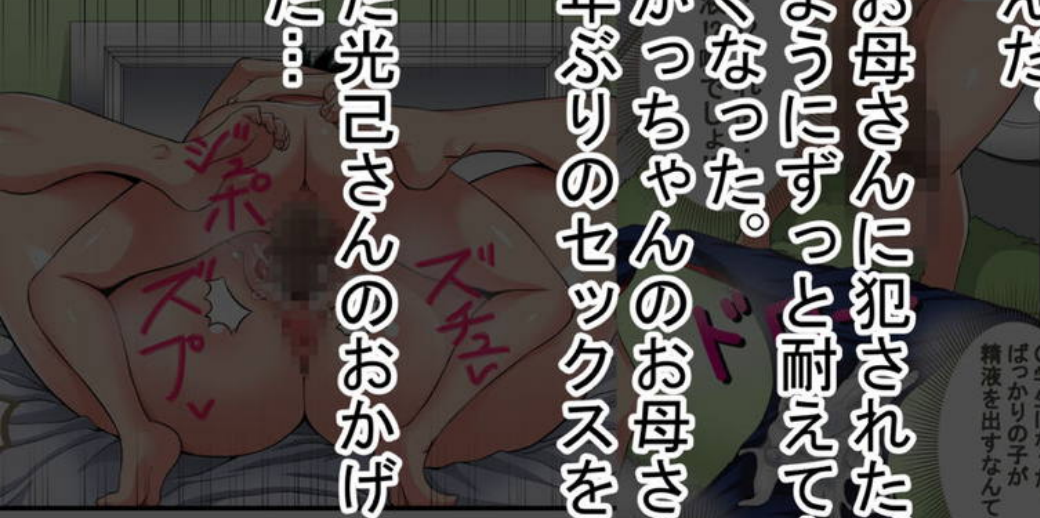
「恥ずかしがらないでー」

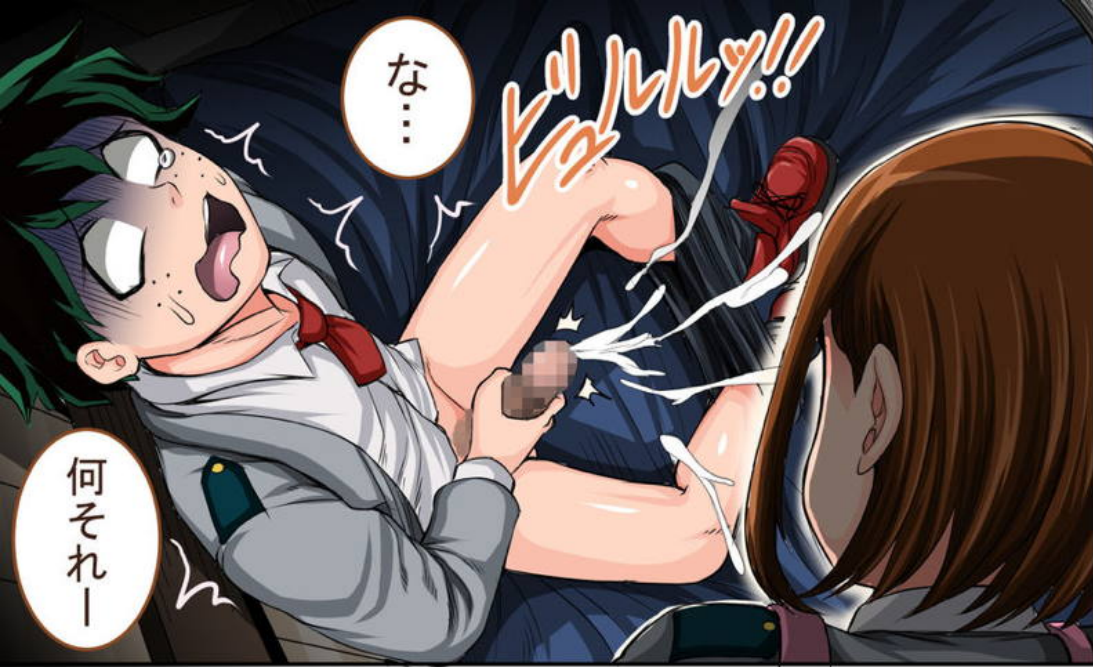
「ズブズブ」

「ズブズブ」

「ズブズブ」

「ド」





な...

カッパッ!!

何それー



ん?

ビビッ



これって男の
せ、精液...?
なんかすごい
臭いしてるし...

ドクッ

ヒヤッ!!

えっあ...
ほお...

ドクッ

な、何これ...
すごい温かい...
肌がヒリヒリ
する...?

とろとろ
してて...
おいしそう
な食感...



れろ



あの、
麗日さん!!
あああ...!!

あつ

...

やばいよ
これえ!!



僕...この
ままじゃ

うわ...
キョロ...

ワザが!!

がきまほ
かりしと

退学され
ちやうよ!!



謝ろう...
とりあえず
謝るんだ!!

ほ、本当に
すみません
でした!!

本当に...
本当に本当に
本当に!!

もうし
わけ!



...ひいっ!!

ち、乳首が
すごい硬くて
苦しいよ!!

はうっ
はうっ
はうっ
はうっ
はうっ

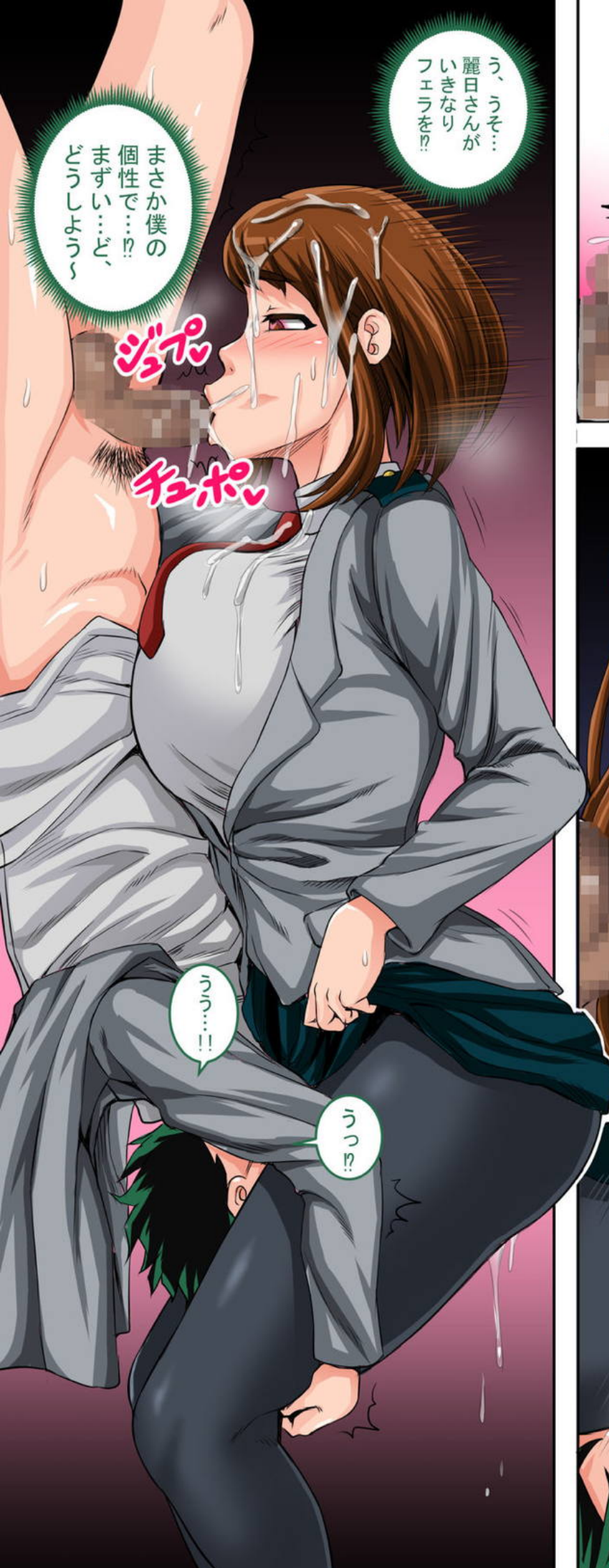
キュン

ビク

ビク

身体もすごい熱いし...
お腹がすごい切ない
気分になって...
おかしくなりそう!!





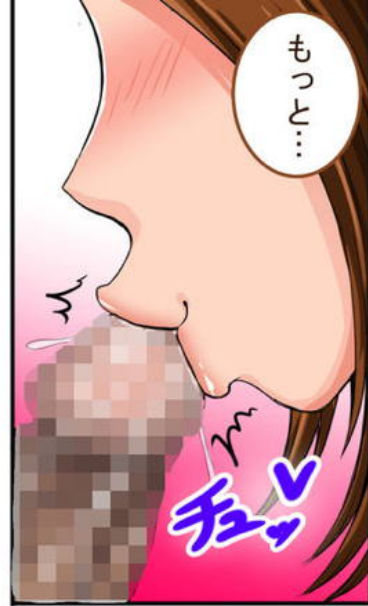
う、うそ…
麗日さんが
いきなり
フェラを?!

まさか僕の
個性で…?!
まずい…ど、
どうしよう…

ジュッ
チュッ

ジュッ…!!

ジュッ…!!



もっとな…

チュッ



もっとな…
欲しい…



じゅわん

もっとな精液…
飲みたいよ♡



ドスッ!!

んふ?!

ああ…でもこの
久しぶりの女の
臭い…柔らかい体…

溜まらないよ、
気持ちよすぎて
離れられないよ！

ムムム

ギュッ



でも一生懸命に
動いて必死に
しゃぶってる
彼女の姿が…

すんごく…
エロいよ!!

アッ

チッ

ジッ



でっ、
出る！



麗日さん…チンポ
が喉に少し当たる
だけで吐き声を
出しているとこを
見れば、

きっとフェラチオの
経験はほぼない…
光己さんと比べて
動きも乱暴で
リズムも変だ…

おんおん

んおん



な、何この量...!?

ほお
ビュッ
おあ

うわ
おあ
すげえ...全然止まらない!!

こんな潮ふき光己さんもしたことないのに...!?

ボタ

なっにいこれえ...んん!!

ビッ

おまんこおわれりゆよおさ!!

あーま
まっひろ...
あそこが
飛んやう!!



ほお
うわっ!!

ビュッ

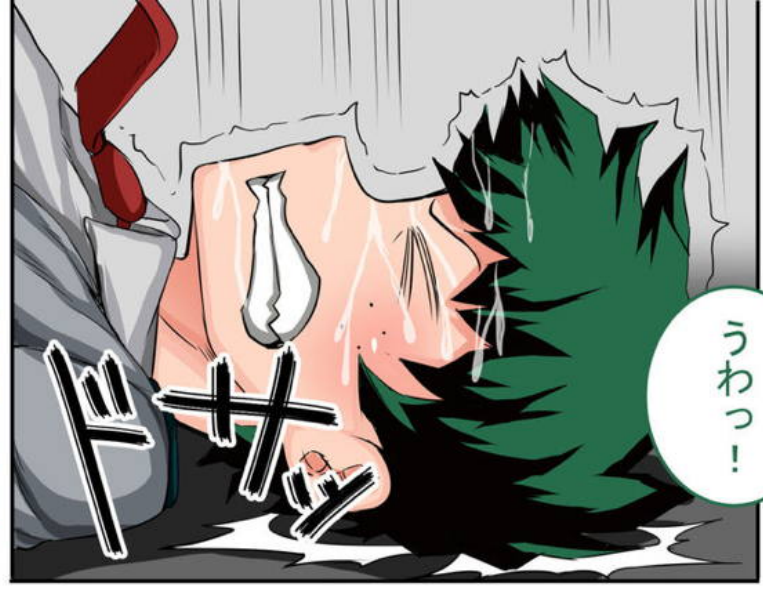
ああ...
ああ...!?

うわっ!!

ビュッ



ね、ねえ…
デクくん…



うわっ!

…ん?



す…



もうだめ
なの…

こ、ここに
早く何かを
入れたくて…



お、お願い…!
デクくんのお、
お…チンポを
か、貸して…!!

お、おまんこ!!
おまんこ!!

おまんこが…
セックスが
したいの!!



で、でも僕とやったら戻れなくなるかも知れー

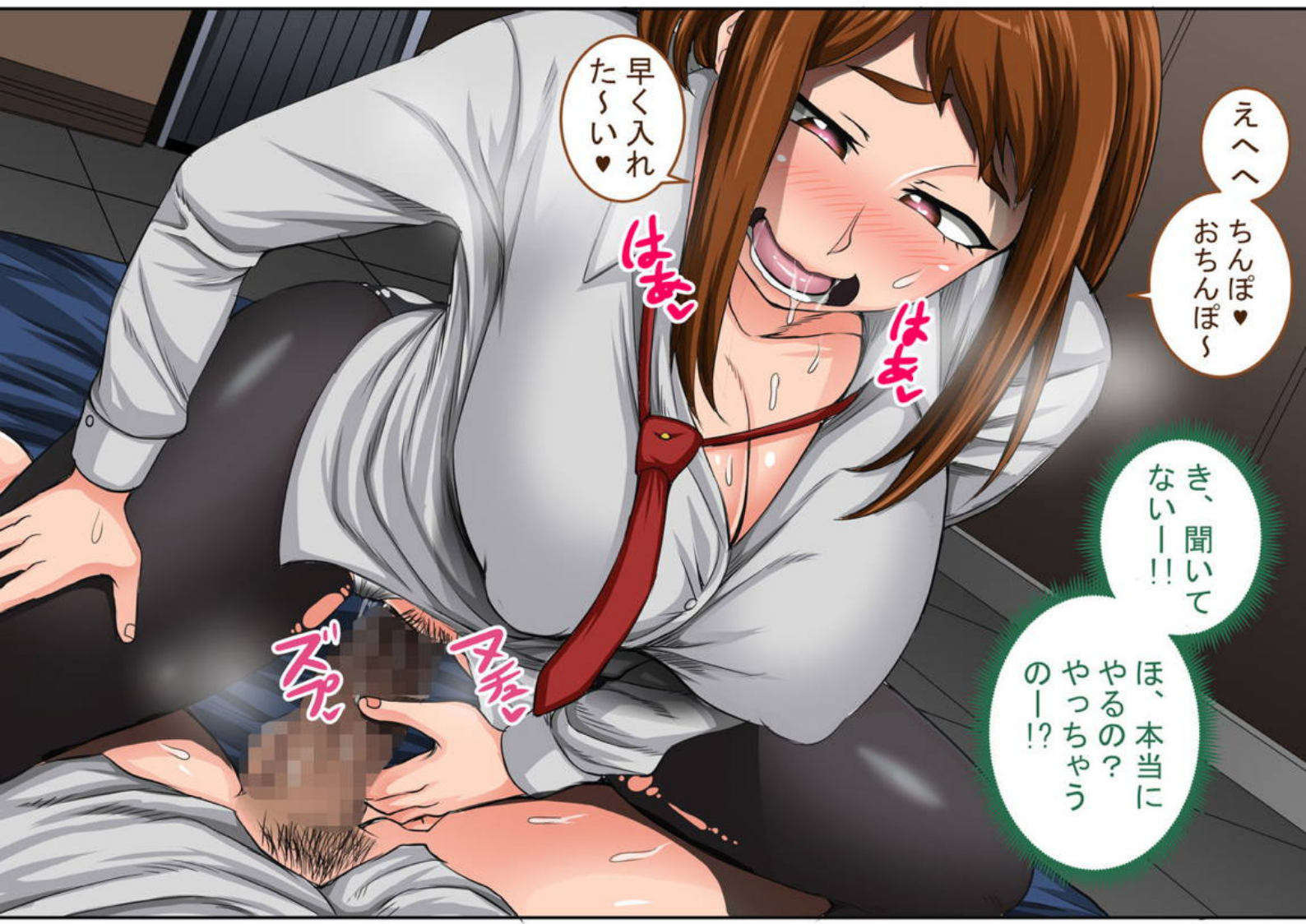
麗日さん？

んふふ
こらゝ
動いちや
だゝめ♡



こ、これ以上はもうやめた方がー

う…麗日さん？

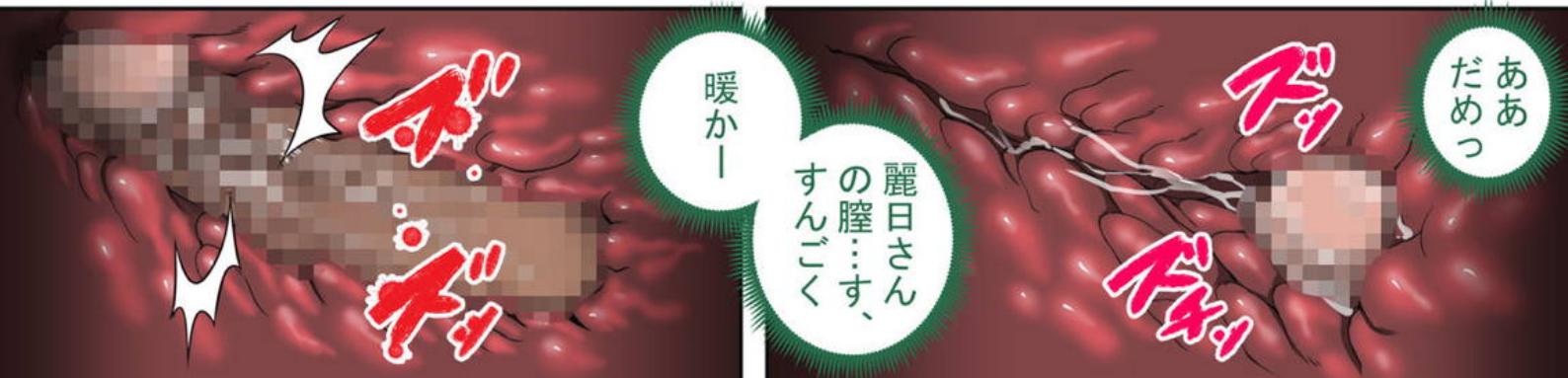


早く入れ
たゝい♡

えへへ
ちんぽ
おちんぽ♡

き、聞いて
ないー!!

ほ、本当にやるの？
やっちゃうのー!?



暖かー

麗日さんの
膣…す、
すんごく

ああ
だめっ



ドパドパ

おちゃんぽ
キモチい

うわっ!!?



はま... はま...
う、麗日
さん?



初めてのセックス
がこんなに気持ち
いいなんて...
知らなかったよ

おほお♡お
こ、こんなの
知らない...

おお

ま、待って
麗日さん...
動きが
激しすぎ
るよ...!!

もう...限界
だよ!早く
抜いて!

ううん!
やだ!中に♡
中に欲しいよ
中に全部
出して♡

ハハハハ

ハハハハ

ハハハハ

ハハハハ



ハッ!

くっ...
うあっ!!

う、麗日
さくん!!



びん

あま

あ

びん



おお
おお
おお

びん
びん

びん
びん

びん



んんんん!!

んん



あ

ごめん…僕の
せいで、こんな
ことになって…

んん



ううん…
そんなこと
じゃないよ…



びん

せせ
ええ

ミロト

びん

んんつ…
ふうつ…!!
しくしく…

やばい…久しぶりの
中出し…すんごく
キモチいいよ…!!

…え?う、
麗日さん?



私の初めて…

デクくんが
もらってくれて
すごく嬉しい
だけだよ…!!

えへへ…



麗日と友達
以上の関係に
なれたら…

…と少し
思っ
て
しまっ
た。



僕に初めてだった。
光己さん以外の
女性にドキッと
されたのは…

麗日さんの初めて
をもらったからか、
その純粋な笑顔の
せいか知らないが…



それじゃ…
今度は僕から
動くからね。

…うん
いっぱい
来てね♡



あの…
麗日さん

もう一回…
いけるかな?

…いいよ

私ももっ
と
した
か
っ
た
か
ら…♡

ビュク
ドブ

う…
はあ…
はあ…

完全に疲れた
僕は、今日から
変わる二人の関係
の先を悩みながら
少し長い間—

終わった時は
もういった数も
覚えられない
ぐらい後だった。

あ
ぜえ…
ぜえ…

荒い息をする
だけで、お互い
何一言も話さ
なかった。

この関係は…
まだ始まりに
過ぎなかった
ことだ。

…でも、
僕らに確か
だったのは—

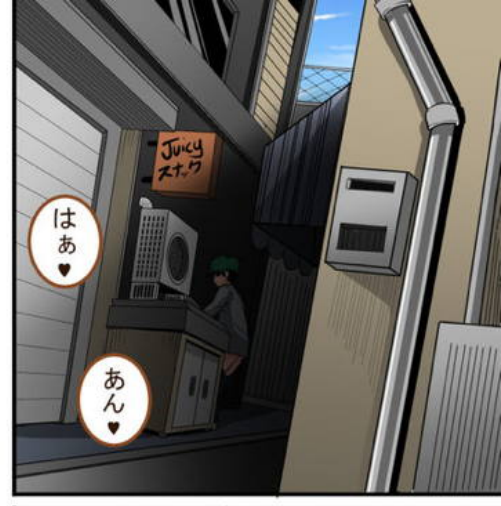
チャプター1
～終わり～



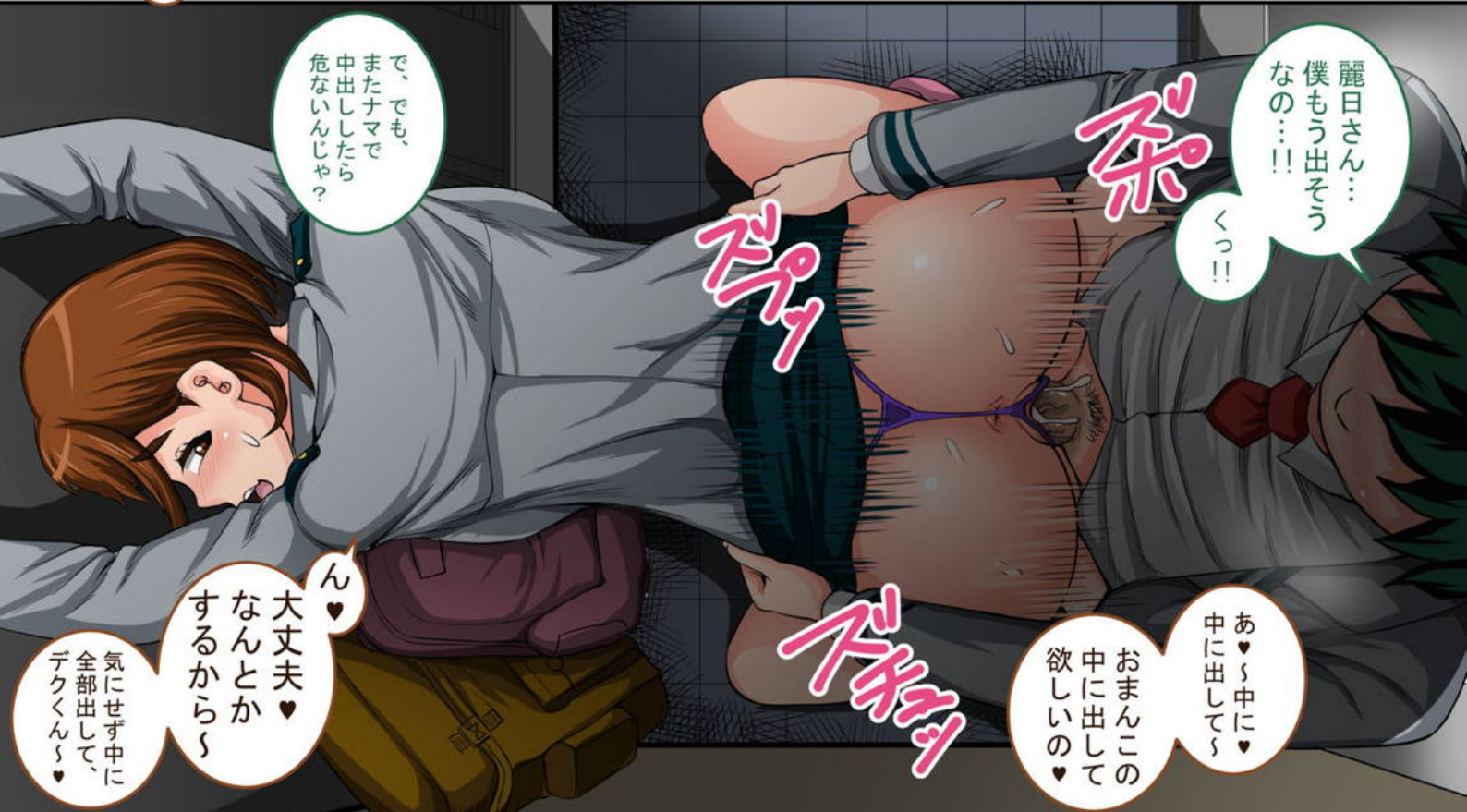


ご、ごめん
麗日さん...!!
ホテルに着くまで
我慢するつもり
だったのに...
僕もう
我慢でき
なくて!

ううん
大丈夫
だよ♡
デクくんと
セックスさえ
できればいいん
だから♡
ほん♡



ああっ
いい♡
そこ♡
いい♡
もっと
突いて♡



で、でも、
またナマで
中出ししたら
危ないんじゃない?

麗日さん...
僕もう出そう
なの...!!
くっ!!

ん♡
大丈夫♡
なんとか
するから♡
気にせず中に
全部出して♡
デクくん♡

あ♡~中に♡
中に出して♡
おまんこの
中に出して♡
欲しいの♡



おほおおお
おほおおお

ひゅっ
お

出るよ!!

ピュッ
ピュッ
ピュッ

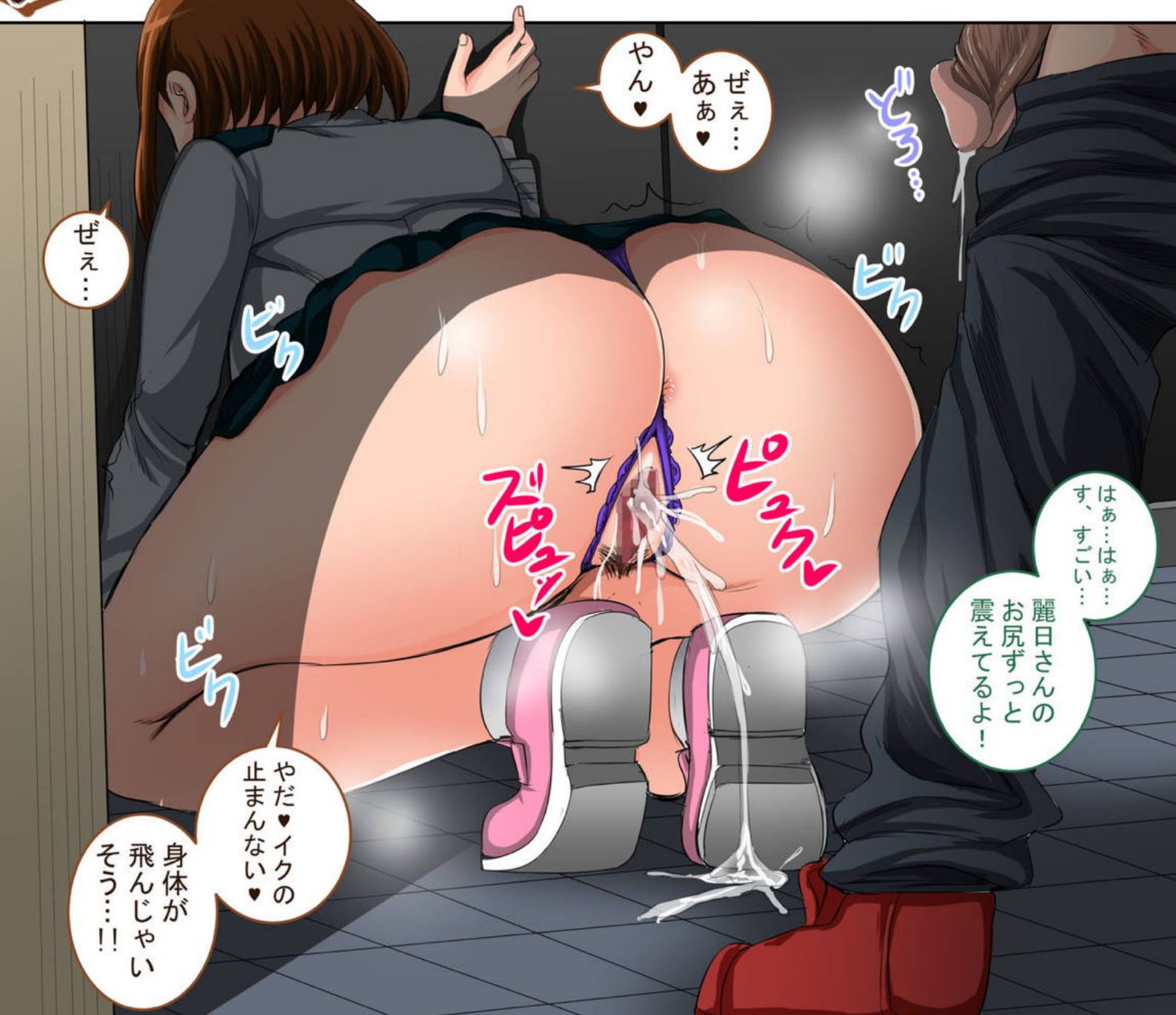
中のらば
いなめ

ピュッ
ピュッ



くっ!
だめ
もう!

ピュッ!!



ぜえ...

やん♥

ぜえ...
ああ♥

ピュッ...
ピュッ

ピュッ

ピュッ

ピュッ
ピュッ

はあ...はあ...
す、すごい...
麗日さんのお尻ずっと震えてるよ!

やだ♥イクの止まんない♥

身体が飛んじやいそう...!!



う、麗日さん？

何とかするって言ったけど、本当に大丈夫？

ん？

ああ、大丈夫大丈夫！

中にあるさーめんを触ってね…

ひんびひん

このまま個性を使えば！



ほお〜

ほら出たでしょう？

ぜえぜえ

てか本当すごい量だね！

ああ♡♡精子♡

デクくんの精子、

いつ飲んでも美味しいよ♡

すごい！すごい！個性をそんな風にするなんて…



もっとしたいんでしょう？…いいよもっとエッチしよ！デクく〜ん♡

んふ♡

そう…僕らはもう場所なんか関係なくセックスだけに夢中になれる熱い関係だ。



おま〜！

んんん

うそ…デクくんおちんぼまだこんなに硬い♡

どんな場所や時間でもー

僕らはお互いの体を求めているんだ。

最近訓練の直前に一発抜くために呼び出すこともあるけど、

麗日さんは嫌がることもなく、むしろ楽しんでるみたいだ。

もうデクくんっはら、まらこんらに硬くなっれ！

元気すぎ♡

くっ... 麗日さん
フェラキモチいい



これは口でイカせるには勿体ないかも

ごくん

ビュッ

ビュン

わあ♡ 大きい♡



うんっ♡
んっ♡
アホ
チホ♡



さっきは急に連れ出してびっくりしたのよ？

ごめんごめん



ご、ごめん迷惑だったよね...

...ううんいいよ本当は嬉しいもん♡

じゆるるっ♡



ああ♥いつ
見ても大きい
んだから♥

私たち…
やっちゃう
んだね…

バレたら絶対
退学される訓練
前セックス…
やっちゃうん
だよね…!!♥



はい!
…という
わけで!



こうしたら
発情し過ぎ
ずにエッチ
できるよ!!

うん!
うん!



ふっ…し、
子宮が…!!

どうしよう…
ゴムの作戦、
失敗かも…♥

子宮がおちんぼ
に押されてる♥
子宮口が潰れ
ちゃう♥♥



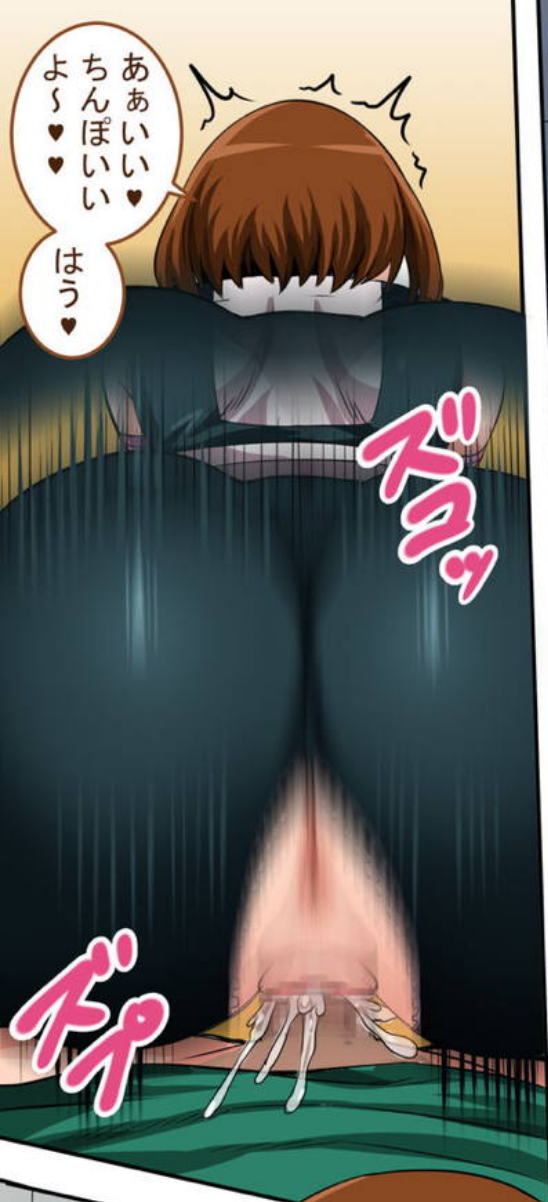
早く中に
入れて♥

あん♥
ねえ早く



トッ

ほいっ!
!?ほいっ!



ああいい♡
ちんぽいい♡
よ♡♡♡
はう♡

ドラッ

グア



やだ♡腰が
勝手に動い
ちゃうよ♡
あん♡

くっ!!

麗日さん
まっ...!!

もうだめ...
止まらないよ
はん♡

パン

パン

パン



ストクッ

やっ♡
い...く!いつ
ちゃうよ♡!!

ほおお
おおお
お!!



麗日さんズルいんだよ！一人でイッチャうなんて！

もうっ!!



あひゃ

ぐりぐり

ごめん♡ごめんね♡
勝手にイッてえ♡
デクくん許しへ♡



ぎゅへ



やだ、私また...
いんぐい

らっ!!



ちょ、ちょっと待ってデクくん今イッたばっかなのほお♡

だめっ今乳首すんごい敏感なのに♡

ぎゅ

ぎゅ

ブッ

ブッ

ブッ

だめ！僕をおいて一人でいっちゃった罰なんだから！

僕がいくまで止まらないよ！



ああすごい
出してる

ふ、服の中まで
入って...おっぱい
まで精子まみれに
なっちゃうよ

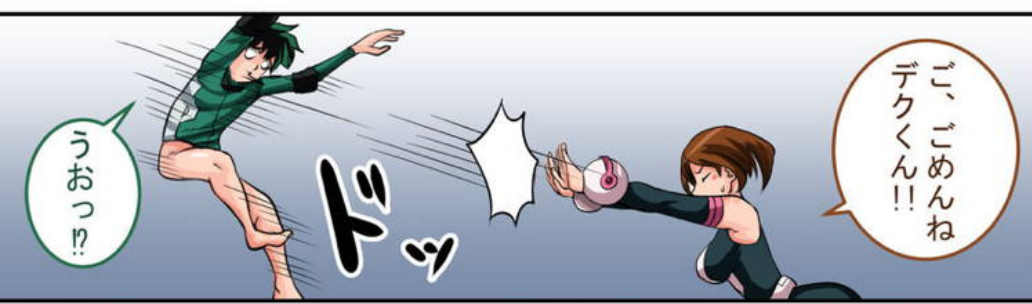
やだ...あんな
とこに出されて
わたし...

もう
出さう!!

ピュルル!!

キュン
キュン

興奮して
きたよ



うおっ!!

ドッ

ご、ごめんね
デクくん!!



ねえ
麗日...?
お茶子
どこ
なの?

...えっ!?

え、ええっ!?
みんなの声!!



う...

うん!

そっか!
なら早く
いこう!



あ、
いた!

もう一人で
どこ行って
たの...?

み、みんな!
こっちだよ!!

お、親から
電話きててね...
もう大丈夫だよ!

は〜いこっち
見て麗かさん！

それじゃ
始めるね！

麗日さんと
セフレに
なつてから
一ヶ月！

デクくんの
前で中学の
制服姿…

なんか
恥ずか
しい…

最初は少し
緊張してる
雰囲気だった
けどー

僕は彼女を
家に誘つて、
エッチな撮影を
頼めるような
関係になった。

ううん！
いいよ！よく
似合ってる

前動画で
見たとき
よりも！

うわ〜
麗かさんの
パンツだ…
ちよっと
濡れてる…？

せ〜ん…
せ〜ん…
僕らは
これでー
完璧なセフレに
なつたんじゃ
ないかと…僕は
思っているんだ。

ああ〜見て
わたしたち
イクの〜

ああ〜
いく〜

いっ
ちやう
おお
お〜

撮影中3回も
アクメを決めて
からは、期待
以上に積極的
になった。



……アナル？

そうだよ！
よく考えて
みて！ね！

ちっが
しう！

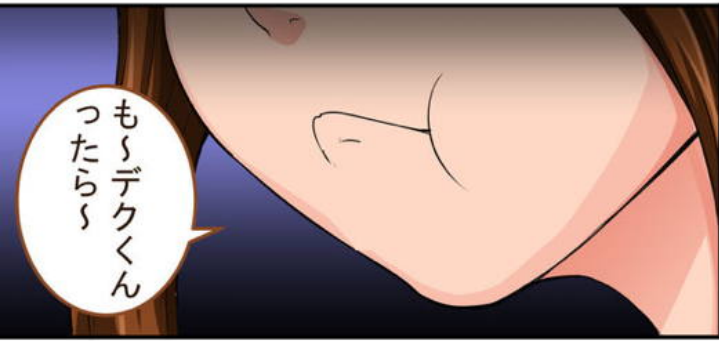


それは違うよ
デクくん！

私たちがまだ
一番大事な
ことをやって
ないよ！

そー！！

えりそ、
そうなの？



もうデクくん
つたらう



今まで
忘れてて
ごめん！

今日から
沢山しよ！

……えっ!!
い、今!!
あっ近い……

ああ……し、
しちやう……

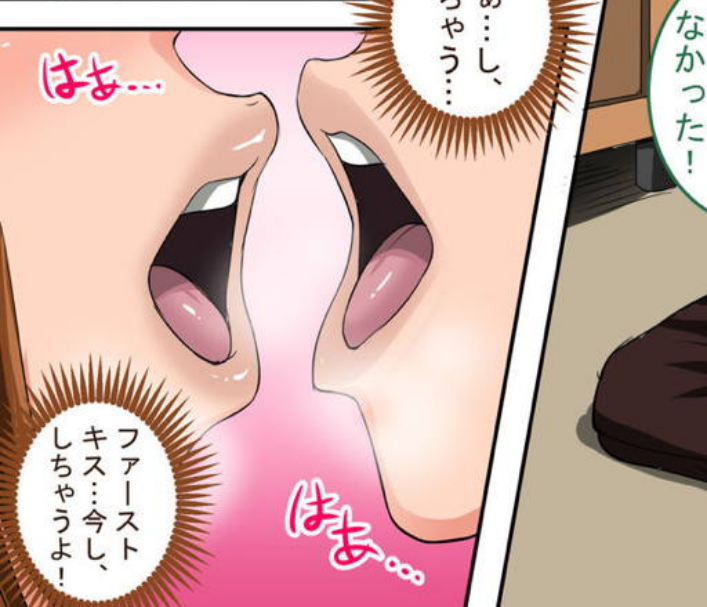


私たちが……今まで
あんなにエッチ
してきたのに……

ごほん

……ああっ
本当だ！
まだして
なかった！

ち……チューも……
まだしてないん
でしよう……？
そんなの褒……
じゃない？



はま……

はま……

ファースト
キス……今し、
しちやうよ！



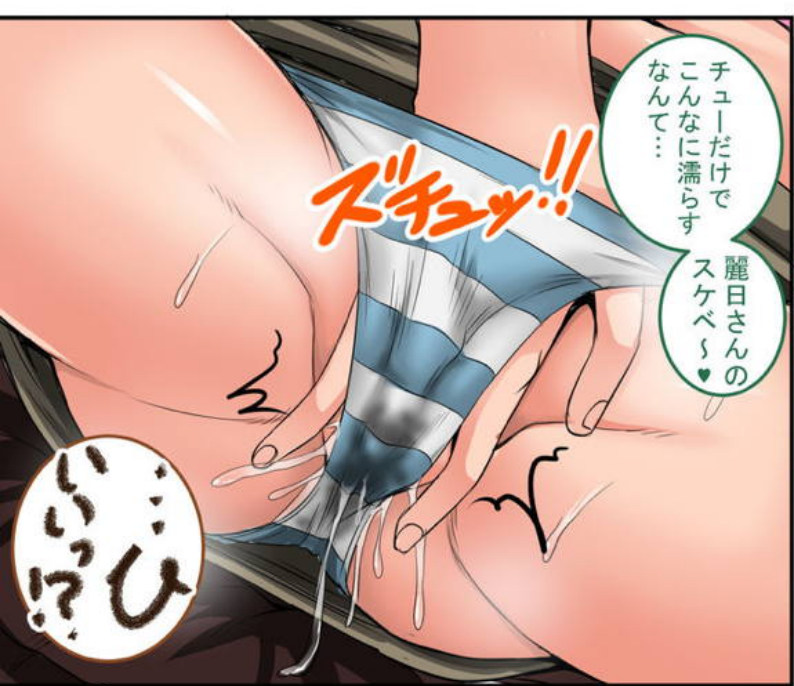
やだ…今ので
軽くイっちゃつ
たよ…♥身体が
すんごく熱い♥

いっ!!



はああああ♥
すごいよこれ
期待してたの
より気持ちいい
よおおお♥

んん!
んん!



ズキョッ!!

チューだけで
こんなに濡らす
なんて…
麗日さんの
スケベ♥

いっ!
いっ!
いっ!

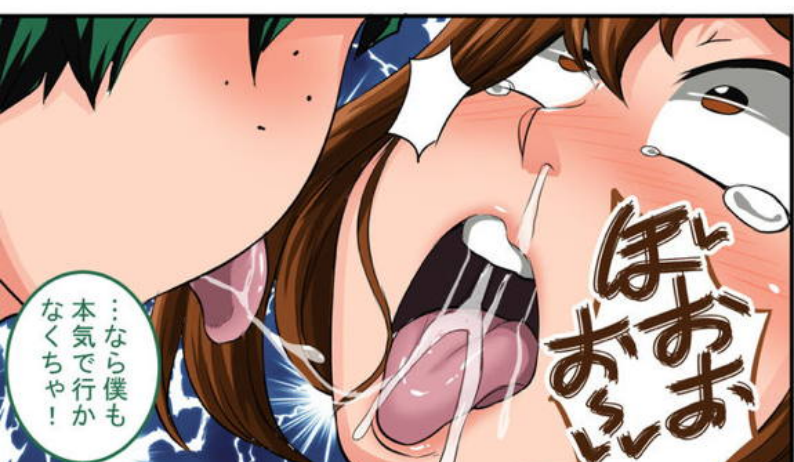


ああだめよ
デクくん今
おっぱい出し
ちゃ…

な…なにをする
つもりなの? ?
今すごい敏感に
なってるのにな♥

んん!
んん!

ぽぽぽ～



ほおお
ほおお

…なら僕も
本気で行か
なくちゃ!

私を見ながら
そんなに興奮
しちゃったらー

キュン

こっちまで
熱くなっ
ちゃうから！

デクくんの
ためなら…
なんでもして
あげたくなっ
ちゃうの♡

すごい
エロいよ！
そのポーズ

僕：麗日
さんの身体
好きだよ！

らめらめ♡今
褒めちゃ♡私の身体
が好きとか、そんな
嬉しいこと今言っ
ちゃだめええ！！

おほ
おほ♡

ああ
はあ♡

あそこそんな
濡らして…写真
撮られるのが
そんなに好き
なの？

スケベ
なね♡

やだ私：イってる？
こんなポーズして、
デクくんにもよっと
褒められただけで…
イってるのおお！！

なんでえ？なんで
こんなにいいの？
なんでデクくんの
言葉一つ一つが
こんなに嬉しいの？

…あの人に
負けない
ぐらいかも…

もう…ダメ
欲しい…よ♡

今すぐ…
デクくんが…
…ほしい！！

ピュン

ほほ

アッ

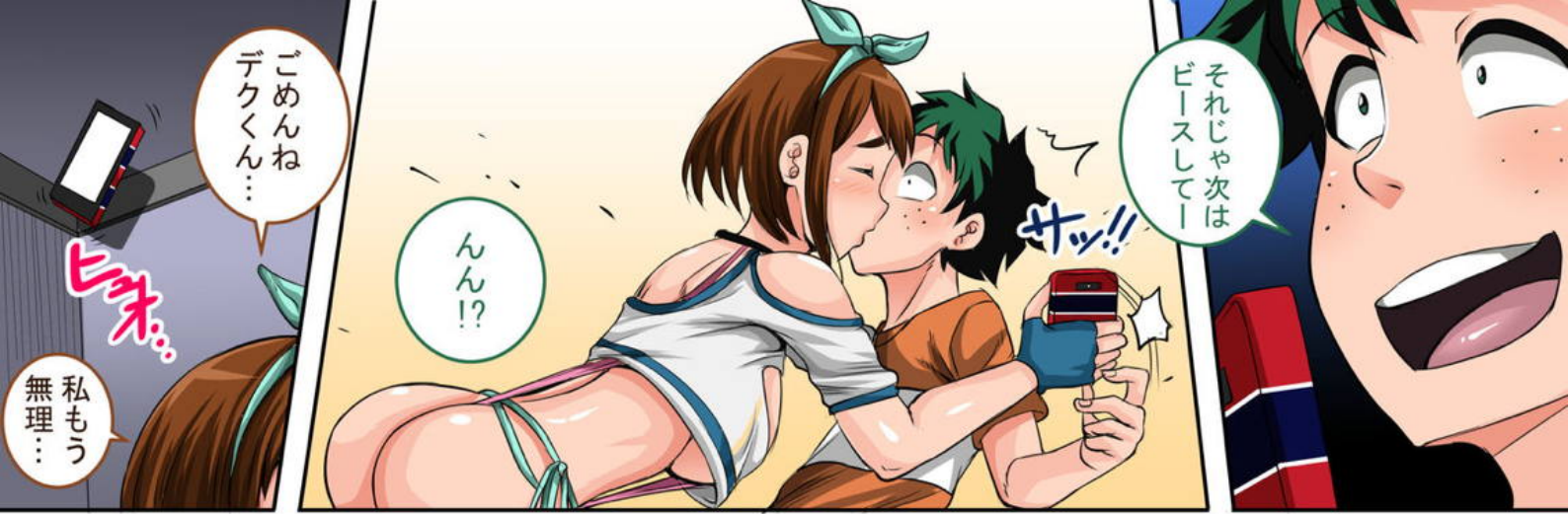
ドロ

ほほ

あ

あ

あ



それじゃ次は
ピースしてー

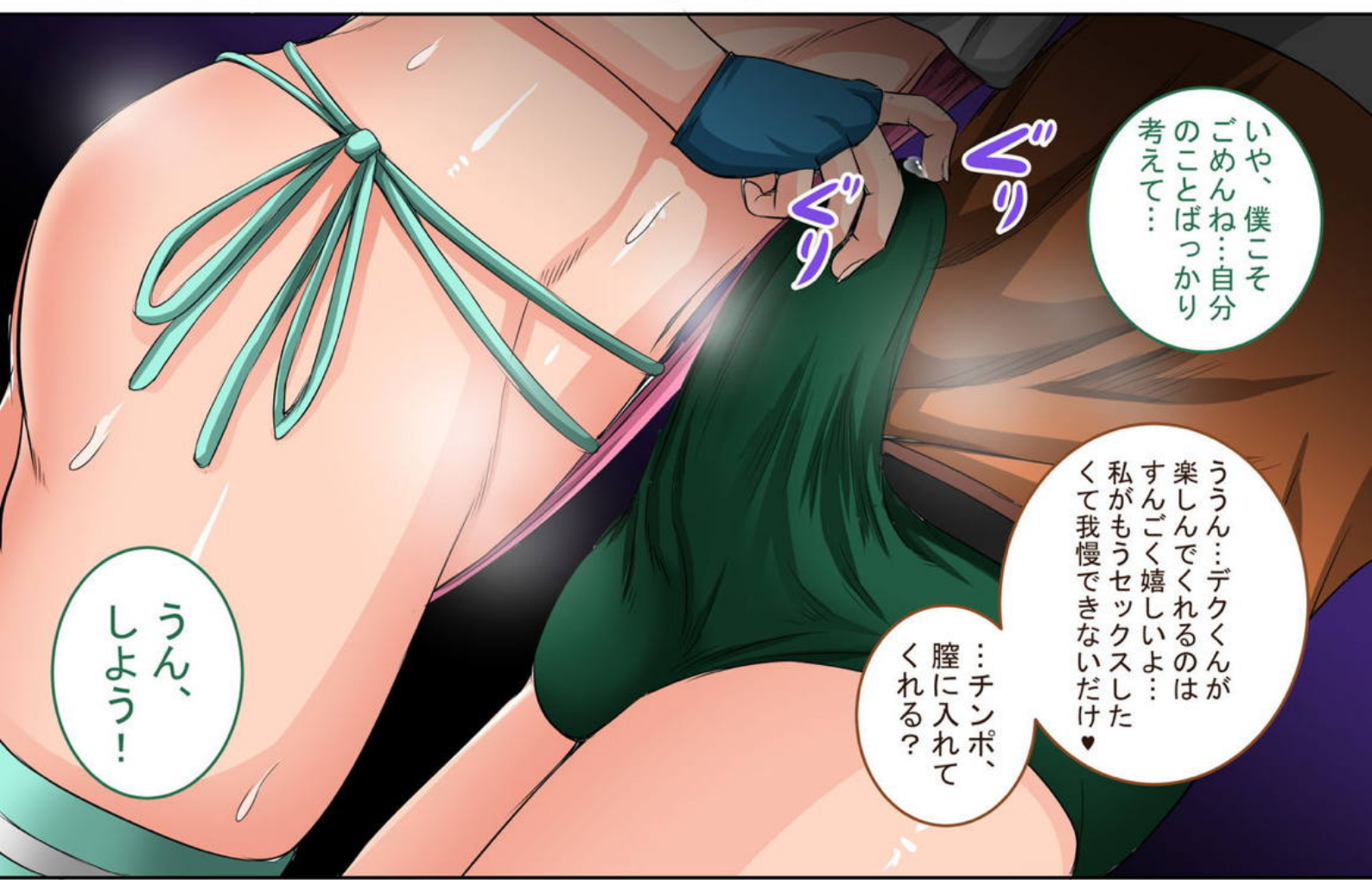
サッ!!

んん!?

ごめんね
デクくん…

ヒメ!

私もう
無理…



いや、僕こそ
ごめんね…自分
のことばかり
考えて…

ううん…デクくんが
楽しんでくれるのは
すんごく嬉しいよ…
私がもうセックスした
くて我慢できないだけ♡

…チンポ、
膣に入れて
くれる?

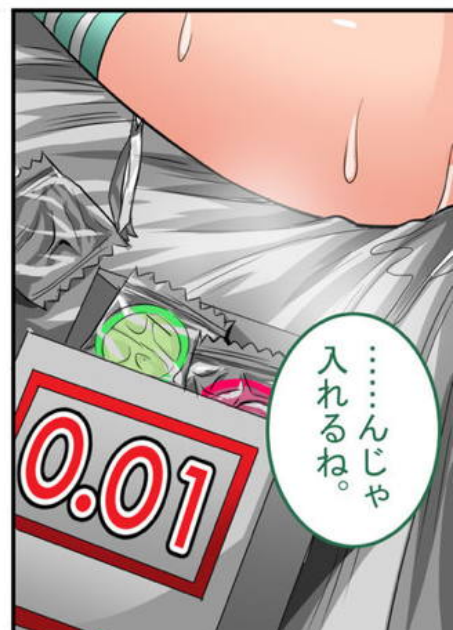
うん、
しよう!



ふっ!!

おおおお
おおおお

フッ
フッ
フッ



…んじゃ
入れるね。

0.01



ねえ…気持ちいい？ちやんと感じてる？

はっ！
うん！

うん…！
またすぐ
イっちゃい
そうだよ！
一緒に
イこう！！

うんうん
一緒にイク
イクよ！

00:19:52



あゝ♡
本当？

嬉しい♡
よ！

麗日さんの
おまんこ…
キモチ
いいよ！

はあ…
はあ…

00:05:13



はっ
ううう
ううう

麗日さん…
早くイキ
すぎだよ

あ…はあ…
おほお…

…あれ？
麗日さん？

00:45:01



ゴムはあと
二つか…
続ける前に
一回フェラで
抜こうね！

うん♡しゃぶる♡
しゃぶっちゃう♡
ザーメン飲むの♡

精子沢山
出して♡

ちゅろろ♡
ちゅぽ♡又ポ
じゅろろ♡

00:30:11



大丈夫？
麗日さん

…はっ！！

一瞬気絶…
してたかも…
チンポすぎすぎて
頭真っ白になっ
てたよ！

ら、らい丈夫♡
続けへ♡腰止め
ちややらの♡

ちゅーも
して♡

うん…んじゃ
いくよ麗日さん

00:30:11



学校も友達も
家族も…デク
くんさえいれば

はふっ…
はふっ…

だめ…もう
限界…!!

いっしょに
いっしょに

うん…
うん…

どうでもいい
って思っ
てしまうの…



で、
出るっ!!



お茶子…
これから二人
きりの時は
お茶子って
呼んで♡

うん…
分かったよ
お茶子…!!

ああどうしよう…
デクくんとずっと
繋がっていたい…
一生デクくんと
一つになりたい♡



あま…あま…
デクくん!!

アアアア

これで最後の
ゴムだよ…

今回は
休まずに
全力で
行くね!

デクくん
の精液で—

赤ちゃん
作りたい
の♡♡

数時間後

ぜえ…
ぜえ…

はあ…
はあ…

ふう今日もすごい
出したな…いつも
ありがとうね、
麗日さん…!!

ビクッ

どう…
いらし…
まひて

ビクッ

とろ…



お

ああ…
愛してるよ、
デクくん…
世界中
一番好き…

バツ

ほお

ああっ!
いきなり潮
噴いてる!

なんか
スケベな
ことでも
考えたく?

バツ

ビュッ
ツァー

大人になったら
デクくんの嫁に
して、デクくんの
子供…沢山孕ませ
て…

私、これからも
デクくんが喜べ
そうなスケベな
女になるから…

チャプター2
～終わり～



最後に一枚
撮って終わ
りにしよう!

ぜえ…

ぜえ…



ぴ、
ピュ☆☆

えへへ



今日の
天気いい
よね〜!

おはよう
デクくん!
お待ちせ〜

ピカ

ピカ



次は
あち
行って
ま〜!!

服装や体、
しゃべり方
がエロく
なってー
僕のためにそう
なってくれたと
思えば、興奮が
止まらなくて少し
困るぐらいだ。



デクくん!!

お茶子と
セフレに
なつてから
2ヶ月:

お茶子は
かなり
変わった。



んじゃこれから
どこ行くー
キツツ!?

ズい!!



あ〜
これ?
デクくんの
好みに着て
みたけど、
どうかな?

お茶子の
服装、
すこい!

さ、最高だよ!
めっちゃ好き!!

本当〜!?
嬉しいな〜



お茶子の
姿がエロ
くて…

僕もう我慢
できないよ…
ね？



え!?
でもまだ
会ったばっか
でしょ…?

ちよ、ちよっと…
デクくんだめよ…
人がいるところで
お尻触っちゃ…♡

みんなが
見てるよ…

むぎゅん

ごめん…
これから
ホテルでも
いい？



すげえよ
お茶子…!!

ちよ
ちよ

フェラチオの
テク、前より
伸びてるよ!



はあ…

はあ…
ああ…

ちよ
ちよ



そ、そこまで
辛いなら…

しょうが
ないね…



ねえ早く出して♡
デクくんの
精液早く
飲みたい♡

ジュロロ〜

おおっ!? す、
吸い上げるの
強すぎるよ!



くっ!!!
出るよ!

ああ♡
すごい

美味しい♡
これ昨日から
ずっと飲み
たかったの♡



はあ... はあ...
やあ... 私今ので
軽くいったかも...

くわ〜

ジュロロ〜

あああもっど...
もって精液頂戴...
ねえ、デクくん...

つ、次は
こっちの口で
飲ませて♡



そういえば、
最近お茶子の
おっぱい大き
なってない?

うん... この前
はかってみたけど、
前より一サイズ
大きくなってた...

デクくんに毎日
揉んでもらってる
からかも... えへへ



はっはっはっ
からいっ

まだ全部入って
ないのに子宮に
当たってるよ

…え!!
な、生で
するの!!

今日お茶子
危険日だって
昨日一ふう!!



んじゃこの
まま入れる
ね

ブツブツ!!



にいい...



ブツブツ

ブツ!!



や、やっぱり
ゴムはつけ
よう...!!

去...



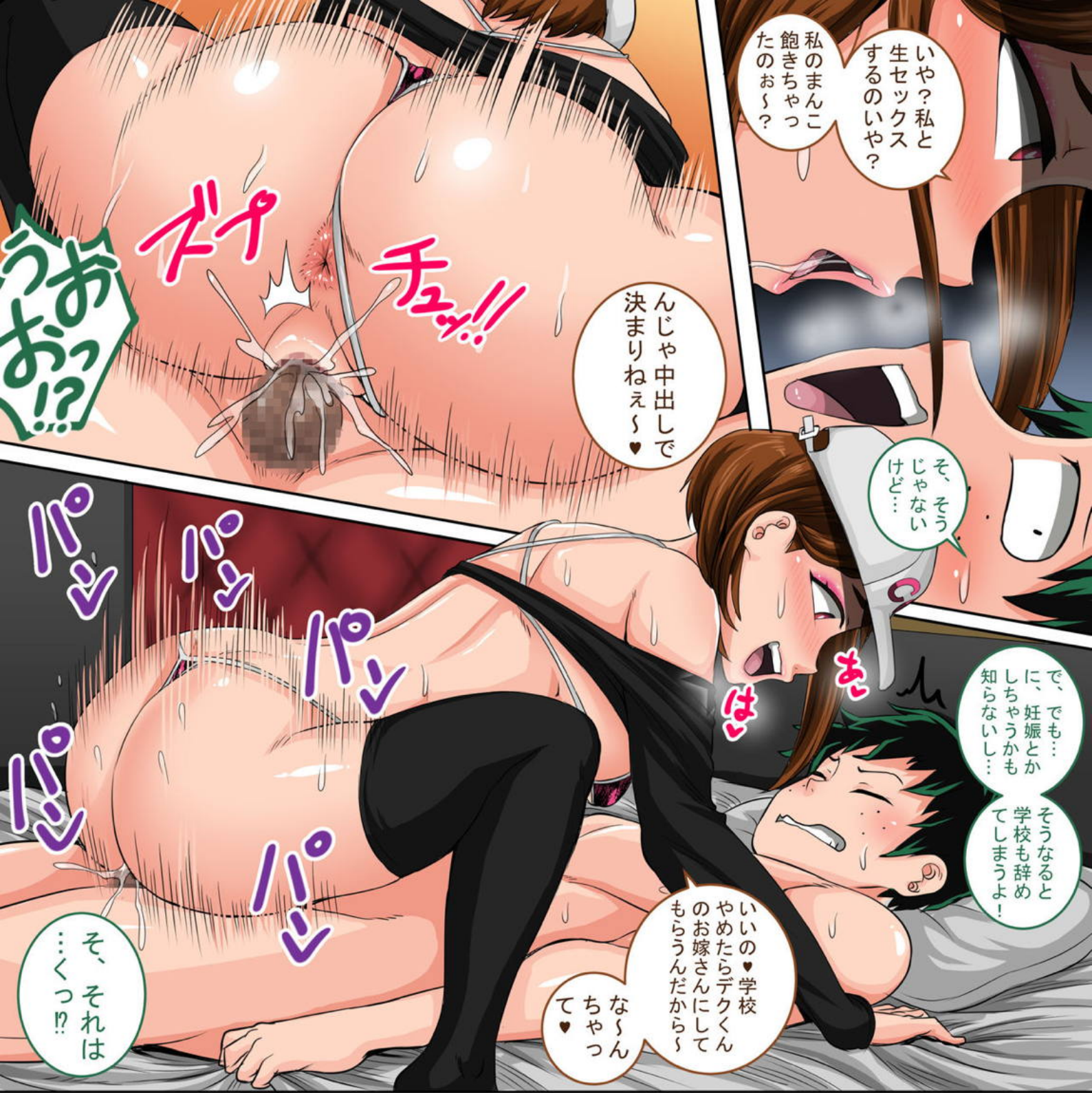
じゃないと
大変なことに
一ええっ!!

ふん!!

そんなのもう
知らなくい♡
今日は生で中出し
してもらって
決めただから

そ、そんな!
だめだよ!!!

ブツ
ブツ



いや？私と生セックスするのいや？

んじや中出しで決まりねえ♡

そ、そうじゃないけど...

で、でも...に、妊娠とか知らないし...

そうになると学校も辞めてしまうよ!

いいの♡学校やめたらテクくんのお嫁さんになってもらうんだから♡

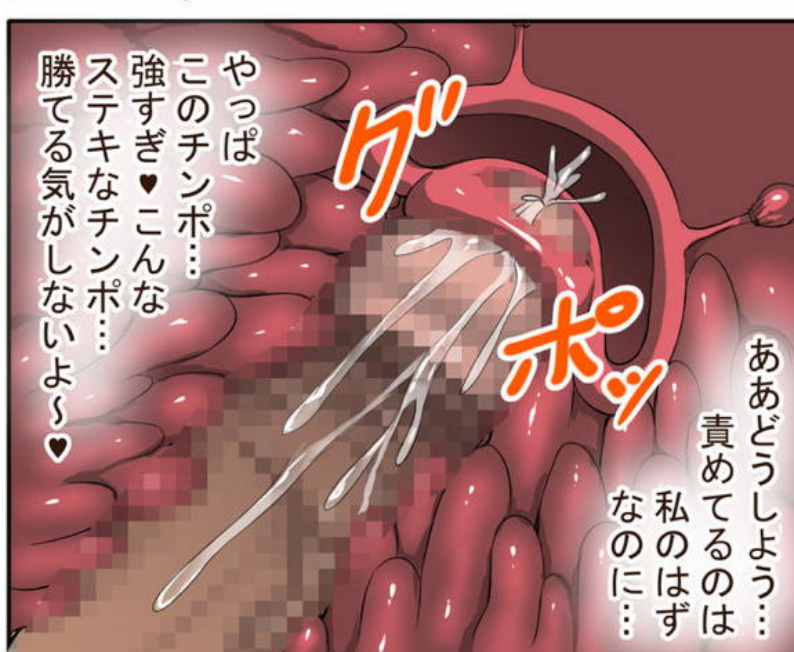
なるんちゃう♡

そ、それは...くっ!!



んひやな!?

あああだめだめ
そこ勝手に入っちゃだめなんだから!



やっぱこのチンポ...強すぎ♡こんなステキなチンポ...勝てる気がしないよ♡

ああどうしよう...責めてるのは私のはずなのに...



おほ♡

おほ♡
おほ♡
おほ♡
おほ♡

い♡
ん♡
ん♡
ん♡
ん♡
ん♡

いん♡

びん♡

びん♡

ん♡
ん♡

びん♡
ん♡
ん♡
ん♡



はあああゝ♡
すんんごい量
出したね♡

もしかして
私が妊娠する
かも知らない
ことで興奮
したの？



おまんこから
出ちゃってるゝ
勿体ないよゝ♡

あん
いやゝ♡

子宮の奥まで
温かい♡
お腹パンパン
だよ？

ああんまだ
出てるゝ♡

このままじゃ本当に
赤ちゃんできたかも
ね…私はママに、
デクくんはパパに
なっちゃうのよ？

はあ…
ああ…

俺がパパ
につ…

ドク…

トロ…

あゝ
いいなゝ嬉し
すぎて私また
いっっちゃう♡

ほま

とは
言った
けどー
結局はただ
僕をからかう
つもりだった
みたいだ…



困ってる
デクくん
可愛かったよ♡
にし



そして、
相性が最高に
なってきた
僕らは—

で、デク
くん：
本当にバレ
ないよね…？

大丈夫！今の
時間じゃ誰も
来ないから！

さらに卑猥な
プレイを求め
始めた。

うわ…スケベすぎ
るよお茶子の体…
コスプレもいい
けど裸の姿も
興奮するよ！

腋毛もすごい
伸びてエロいよ！
剃らないでって
頼んでよかった！

ちんぽ
マニア



デク専用
おまんこ

FUCK
ME

00:01:12

も…伸ばすの大変
だったんだよ？
人に見られるかも知ら
なかったし！最初に
デクくんが要求した
ときはびっくりした
んだから！

いや…あんまり
ジロジロ見ないで
恥ずかしいよ…♡



それじゃ…
脱ぐよ…？

うん！
お願い！

アッ



その割には
おまんこが
ぐちよぐちよ
だよ？

だめだ…もう
我慢できない…
早くお茶子を
犯したいよ…！！

う、うそ…いつも
より大きくない？
この大きさなら
半分入っても子宮に
届けるぐらいかも…

ちよっと
怖い…

あ…ん！
そ、そう
だけど…
し、仕方
ないよ…

怖いけど、
期待しちゃう
んだもん…♡

FUCK
ME

シロ…♡

ちよっ！！

FUCK
ME

ぐいっ

れろ〜お茶子の脇：
いい臭いしてるよ
脇汗もすごい濃くて
美味しい…!!

や〜そこ
だめ〜♡

そこ舐めちやダメ
だよ〜そ、そこ
汚いんだから〜♡

ああ…私たち…
こんな野外で
裸のまま交尾
しちゃって…

本気で
いくよ!

まるで…
獣みたい
だよ〜♡

パン
パン
パン

あ〜いい♡
そ〜いい♡

00:52:39

でも、脇を舐める
度にお茶子のまんこ
すんごいキツキツに
なってるよ? お茶子も
感じてるでしょ?

だ、だって〜こんな
バカみたいにデカくて
硬いおちんぽで突かれて…
身体の恥ずかしいところ
舐められたら、どんな女
でも感じちゃうもん〜

発情して…
頭おかしく
なっちゃうん
だもん〜♡

ドク
ドク
ドク

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

もう出るよ!
ピースしながら
受け止めてね
お茶子!!

ドク
ドク
ドク

01:05:59

は、は〜いい♡
ピースするよ〜

お茶子、生で中出し
されながらピース
しちゃうところ、
撮影されながら
いきま〜す♡

おほおほ

UAに入ってから
3ヶ月過ぎた今も
僕は光己さんと
連絡が取れない！
お婆さんはどうして
いるのかまったく
分からないままだ。

それじゃ切る
前に最後の
一言頼むね！

ぜえ…ぜえ…
こ、これを観て
オナニーして
いる未来のデク
く…ん♡

いつも私をエロい
目で見てくれて
ありがとうね♡
び、ピ…ス♡えへっ

ピュルッ

ピュッ

お婆さん
お婆さん
お婆さん

最初は色々が
心配でとても
怖かったけどー

うわ…いつ
見てもエロ
いなこれ…

お待たせ
デクくん！
ごめん、
遅かった
よね？

今は違うんだ。
…彼女と仲良く
なった今は、
怖くない。

あ！ううん
大丈夫だよ！

ゴクリ…

01:42:21

なぜなら彼女は
こんな僕を…
受け入れて
くれたからだ…

こんな個性を
持ってる僕の
そばに…笑顔で
いてくれる素敵
な人だからだ…

そんな彼女と
居ると、思っ
てしまうんだー

それじゃ
早く帰ろ〜

もちろん、
今日も寄り道
するんだよね？
デクくん☆

彼女と一緒になら
問題なくーいや、
もつと楽しい学校
生活ができるの
ではないかとー

うん！今日も
よろしくね！！

…そんな気が
するんだ。

昔と比べてフェラチオがすごい上達した
麗日さんは、学校の昼休み中によく僕のチンポを
しゃぶってくくれるんだ。

だ、出すよ
麗日さん！



最近ば精液をごっくんすることにハマって、
僕に強制イラマチオと、その後に容赦なく喉の奥に
ちんぽを突っ込んだまま射精することを要求して
くるんだ。
前のセフレとはこんなレイプのようなプレイを
したことがないせいで少し心配だったけど、
楽しんでる麗日さんを見れば頑張ってあげたいと、
最近ば思ってる。

今のすご
かったよ



最後に
もう一発
どうう？

ほま

ほ、本当に
いいの？辛く
ないの…？

大丈夫だよ
むしろ今ので
すごいイけた
からね♡

麗日さんとセフレになって数週間が立った今、学校のみんなは僕らの関係を知らない。なので彼らにバレないように慎重に動かなきゃいけないくて、少し不便なところだ

お茶子ちゃん！
昼休み、どこ
言ってたの？

あーごめんね！
先生のところに
用事があったよ！

もー今日一緒に
ご飯食べたかった
のにーそういえば
ご飯はちゃんと
食べた？

うん！
食べたよ！

たっぷり大盛りで
食べたからお腹
パンパンだよ♡

僕のチンポをしゃぶる
セックスやりまくってる
ドスケベな変態JK
って事実は、

♡♡♡

僕と彼女だけの
秘密にしたいんだから。

でも僕はこのままでいいと思ってるんだ。
なぜなら、みんなの前では明るくて裏がない
正直な子だと思っっている麗日さんが後ろではー



あとがき

2ヶ月間休まずに描き続けたお茶子編が、ついに完成できましたー!! なんだかすごいほーっとするっていうか、大変だった作品がやっと終わって解放感がやばいですw

お茶子編を始めたときは、飽きずにずっと続けれるか少し心配してたんですね。でも意外と楽しかったし、むしろお茶子も十分可愛くてエロくなれるじゃん!!

という感想ですww

次の編は多分来年になると思いますが、描くのがとても楽しみです。まだファンの皆さんには詳しく教えられませんが、ネタや話の流れも大分できているので、これからも楽しみにしててもいいと思います。

納入してくださったファンの皆さん、ありがとうございます!! みなさんのおかげでこのシリーズを続けられます!!

ジュナジュナジュース

←一番
先に2)の
ユズリ
でした♡

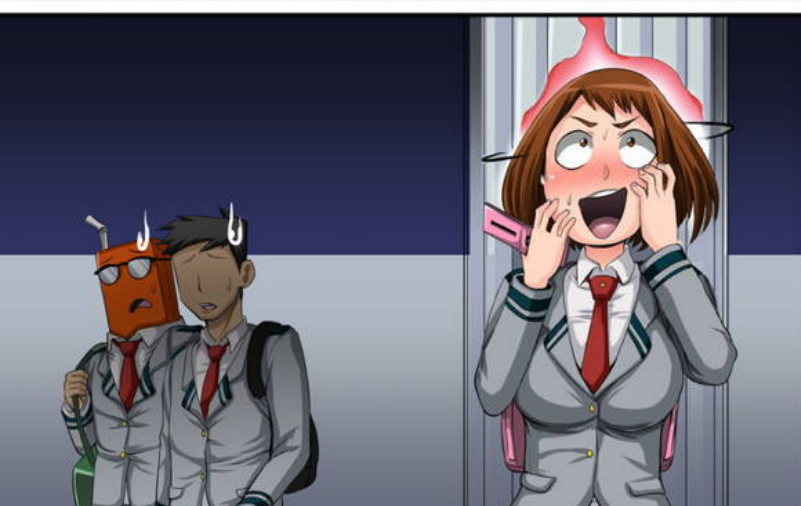
THANK
FOR BUY

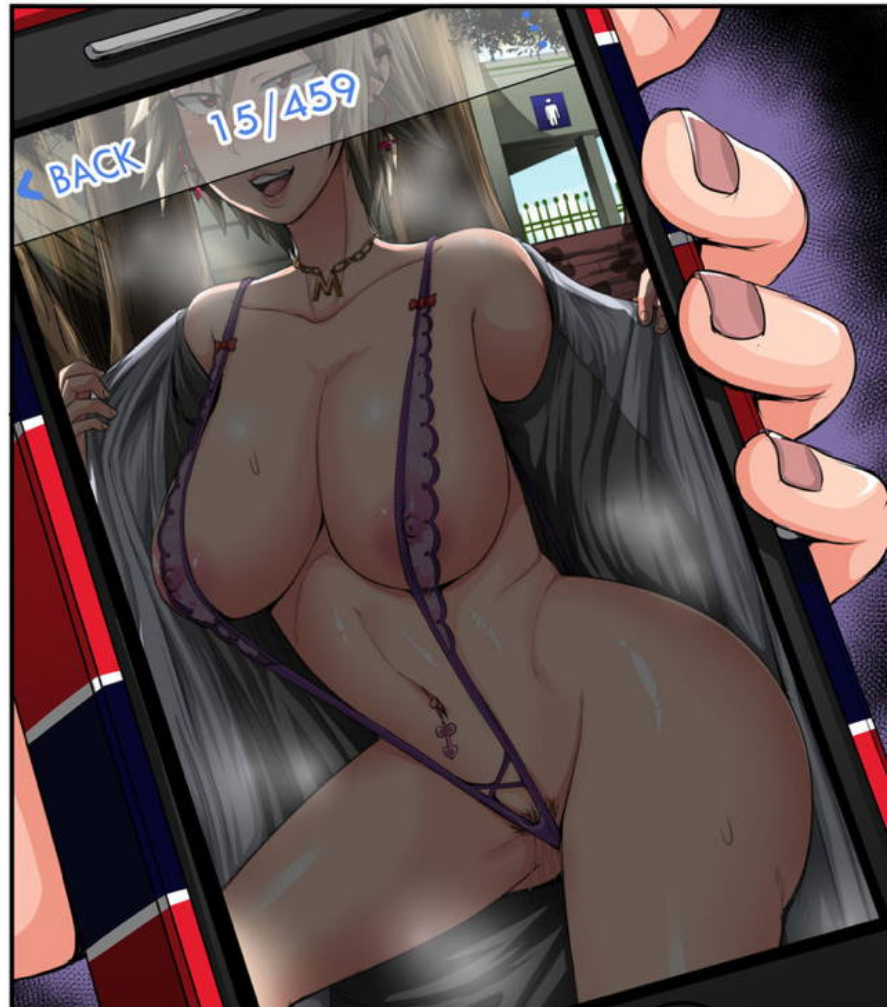


YOU
ING♡











あああん！ やうだう！！
子宮が精液でパンパンになるまで止まっちゃうだめ☆☆

お母さんは休まず僕を犯し続けた。

そして2時間も過ぎて

も、もう無理だよー 母さん、もっともう痛いのもう寝たいよー



出久さ！！

場所から、さんからてしまった。

もうやだ

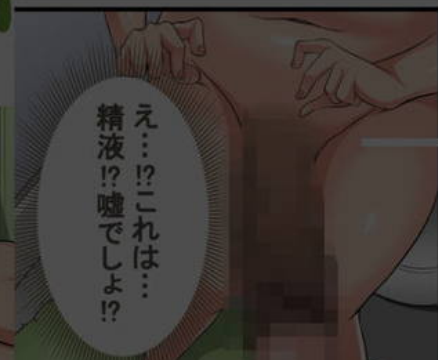


ビクッ！！

ええ?? ちよ、ええい



はういとりあえずパンツから兼替えー



え...!!これは... 精液!?嘘でしょ!?



ドロー

中学生になつたばかりの子が精液を出すなんて...



ど、どんな味するんだろ...♡



え、えへ... 頭真っ白

はあ...

はあ...



お母さん洗ったら出久も洗ってあげるね



ぎやはははは お、デブ!!

○学校に入って 毎日大量の僕の個性は、精子を出す段々強くなり、 ようになった。



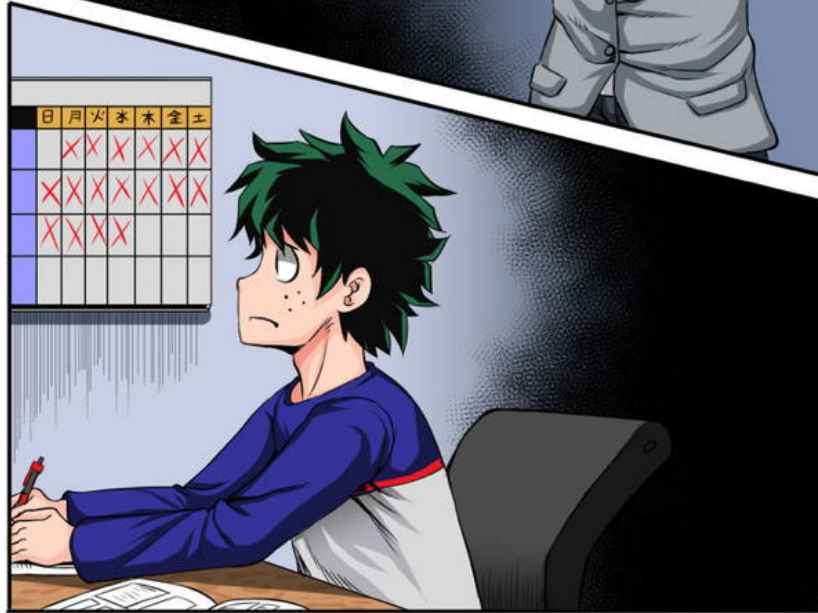
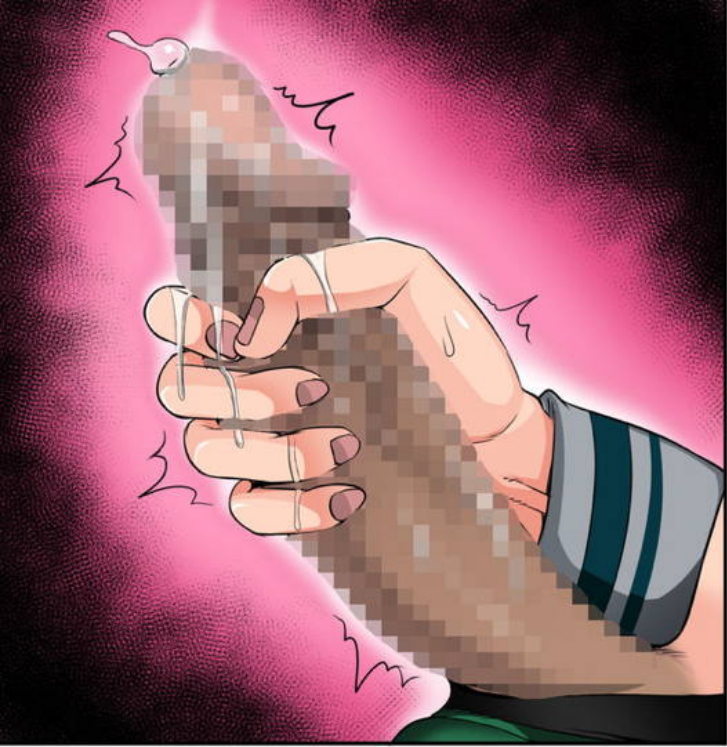
うん、謝らなくていいのよ(´▽`) 恥ずかしがらなくてもいいから！

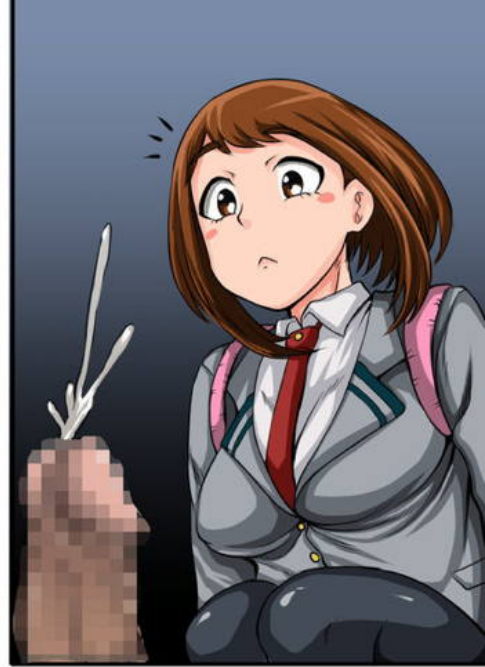
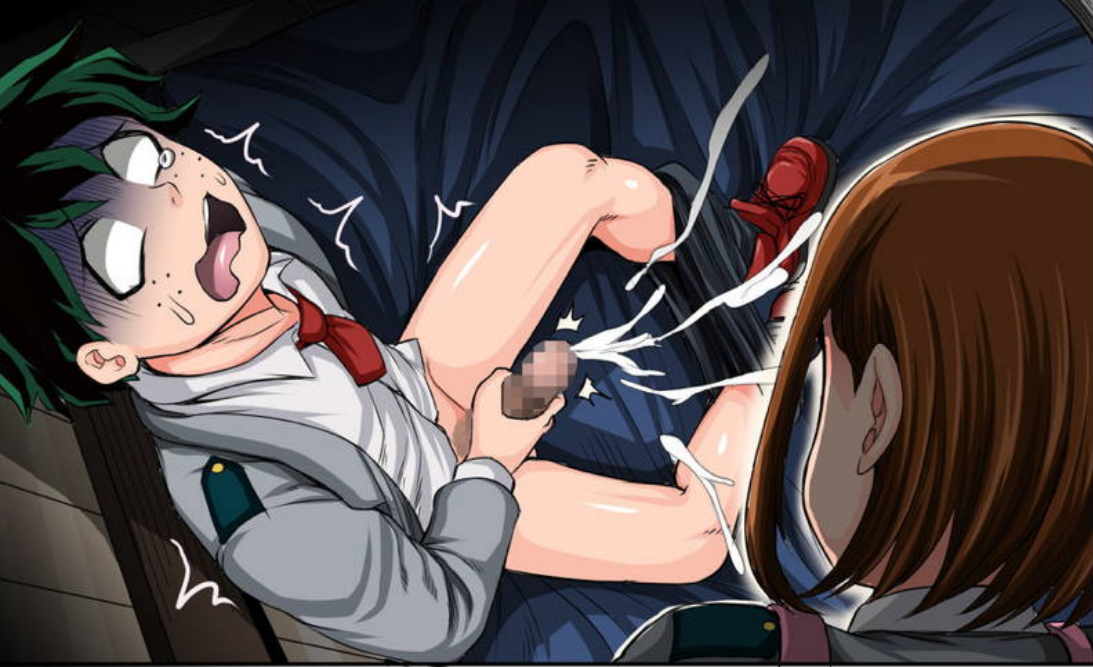
ほら！もう大丈夫だからお出久くんももう泣かないの！

ごめんないおはさん...

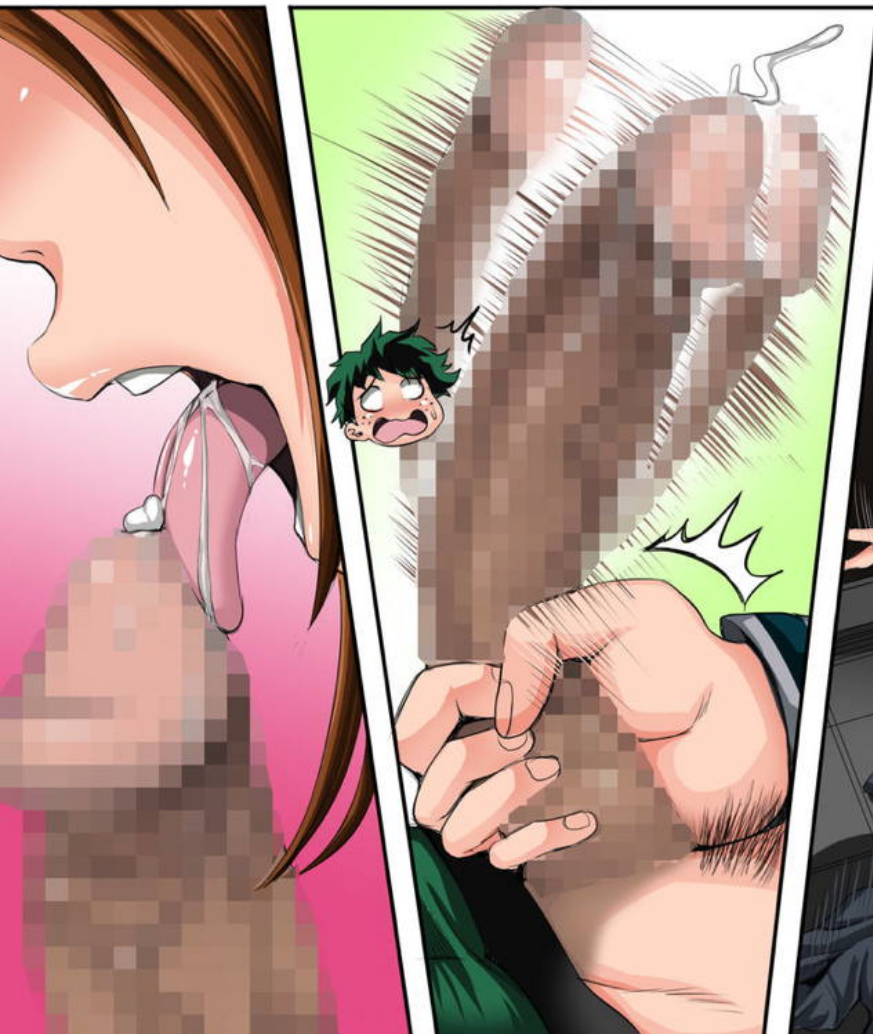
いつもに優しいおつちゃんのお母さん。おはさんは僕がお涙らしをしたときも面倒を見てくれて、

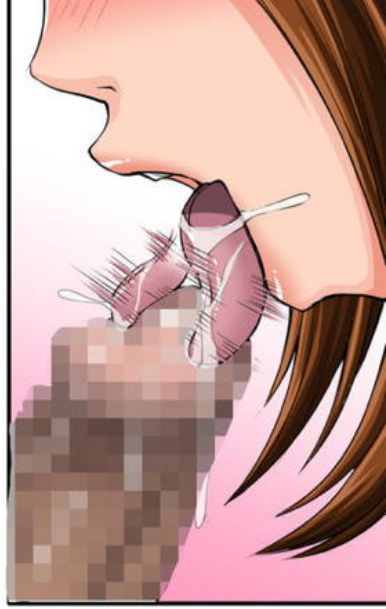
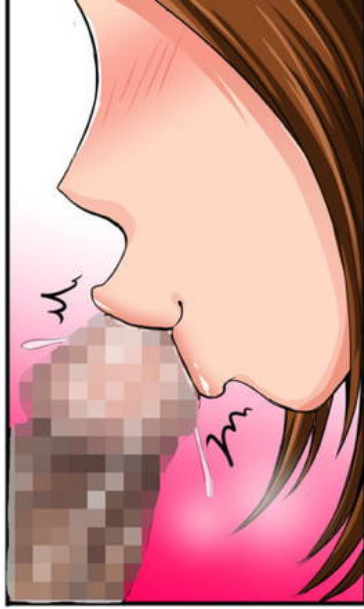
その日から僕とおはさんの関係は少し特別になつてきた...

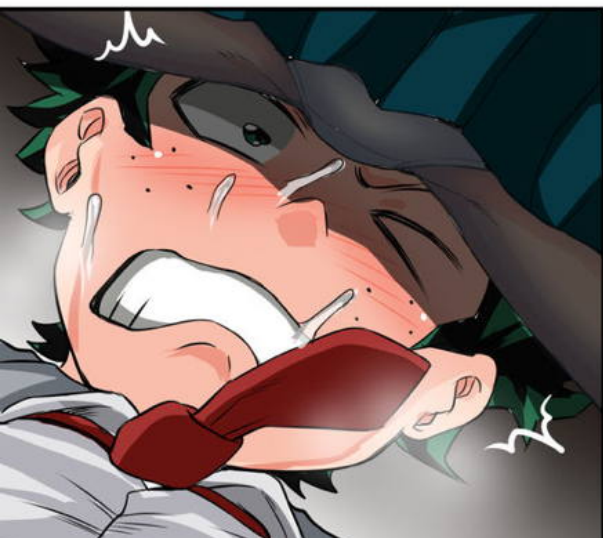
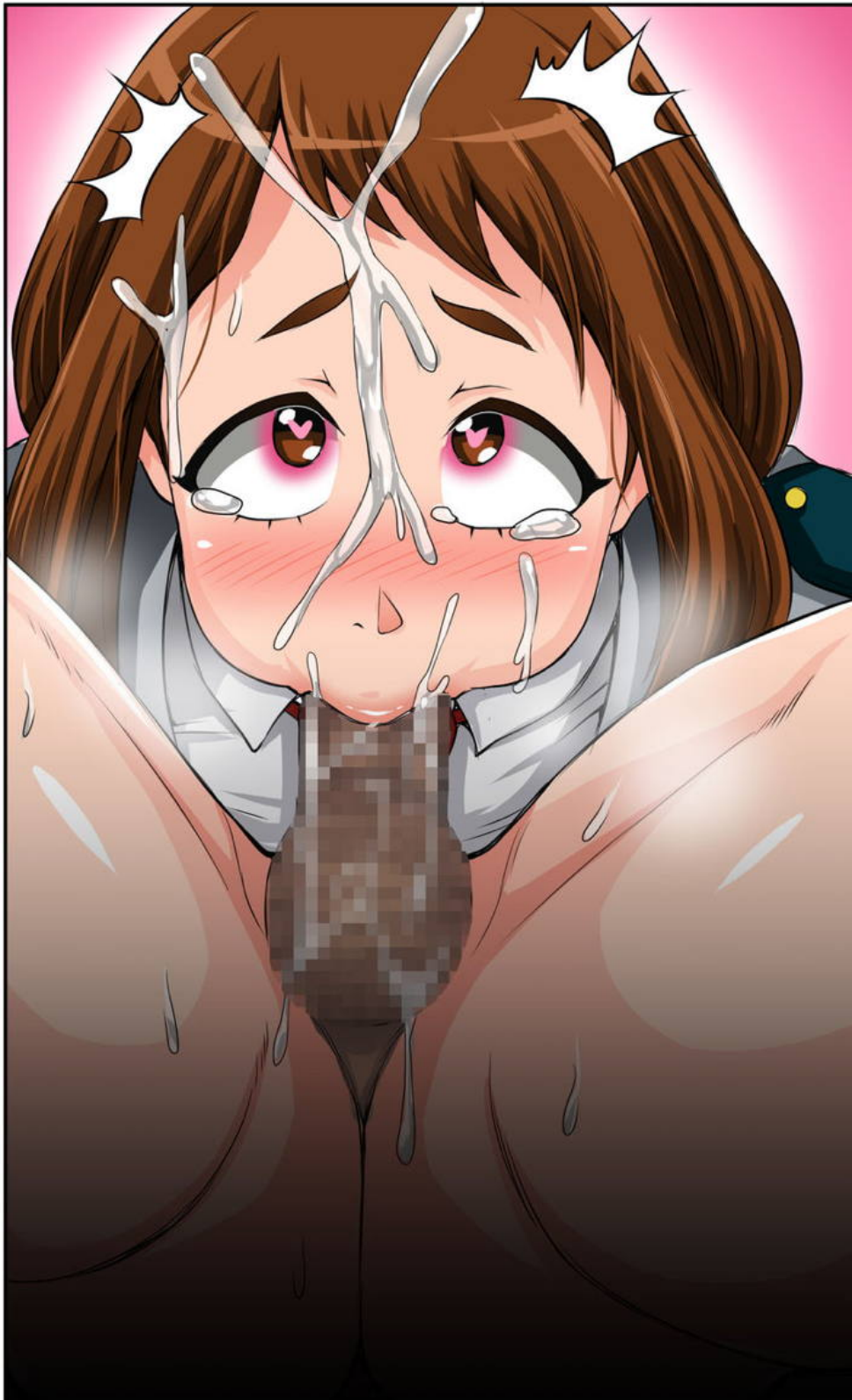


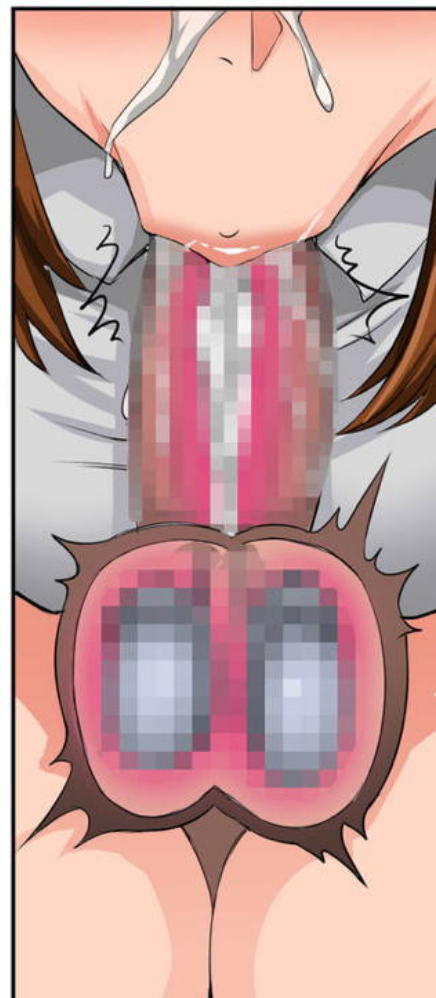
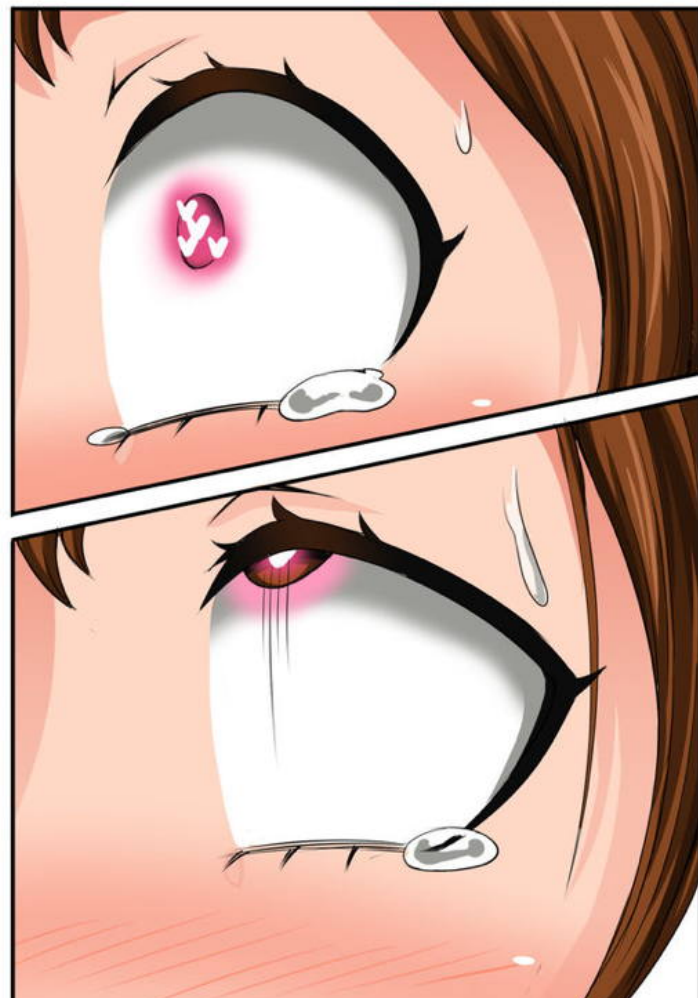






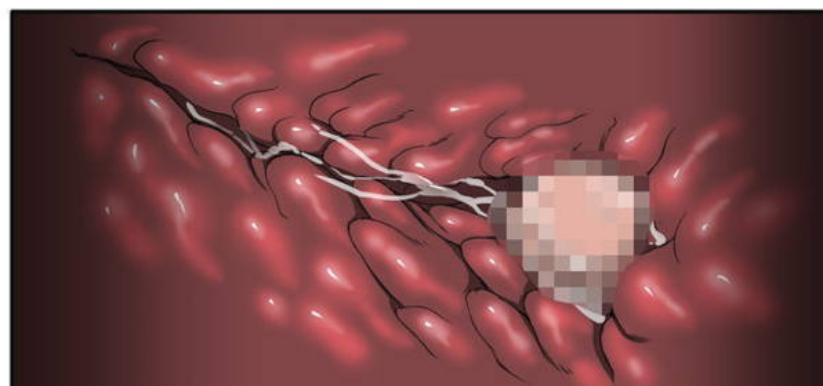


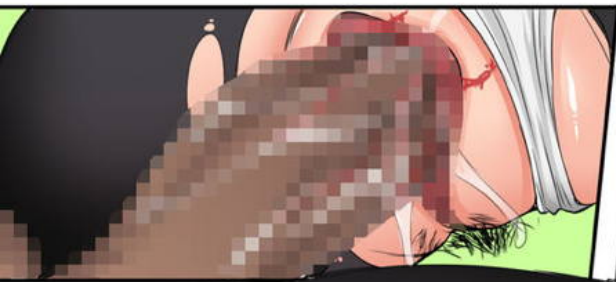
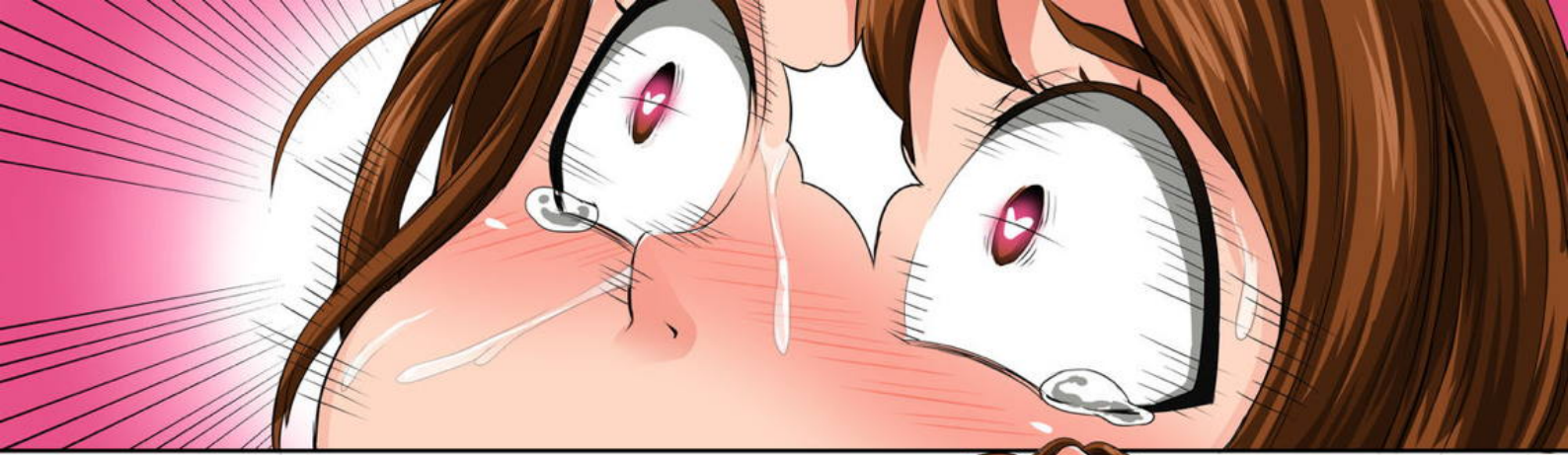


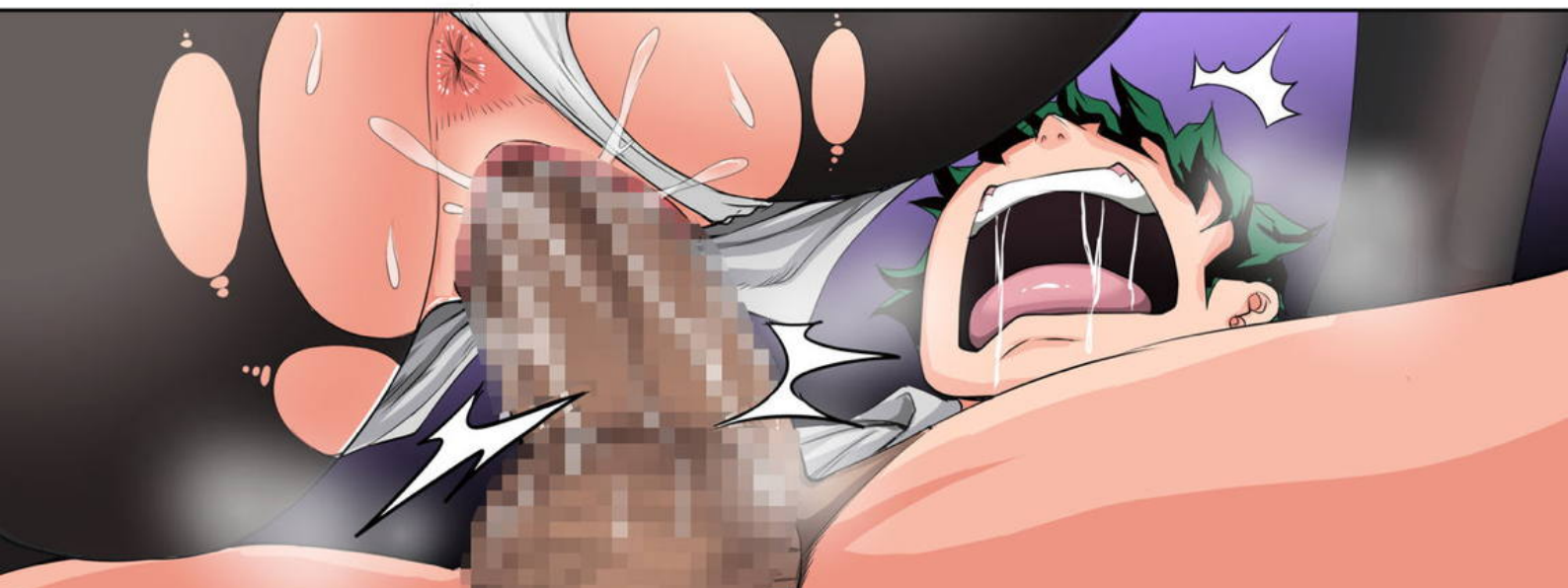
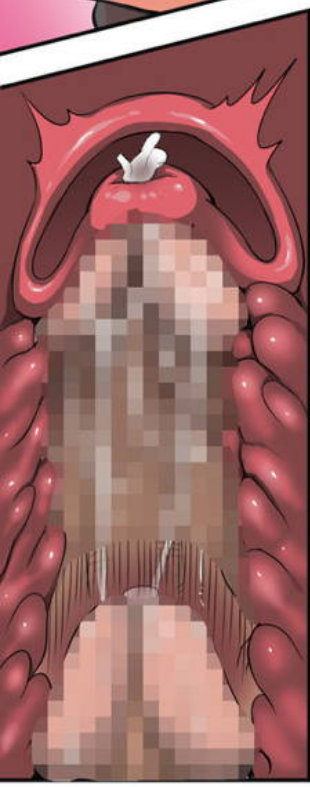
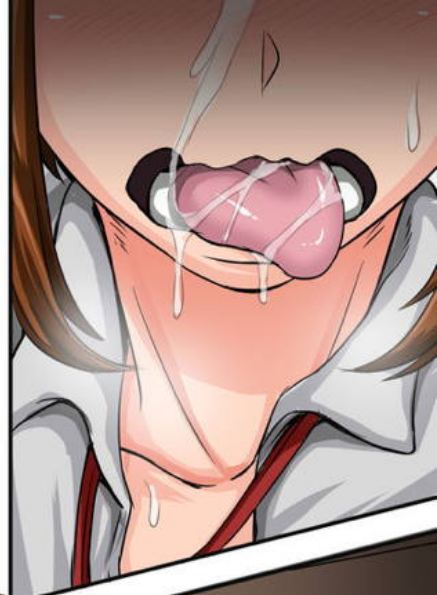


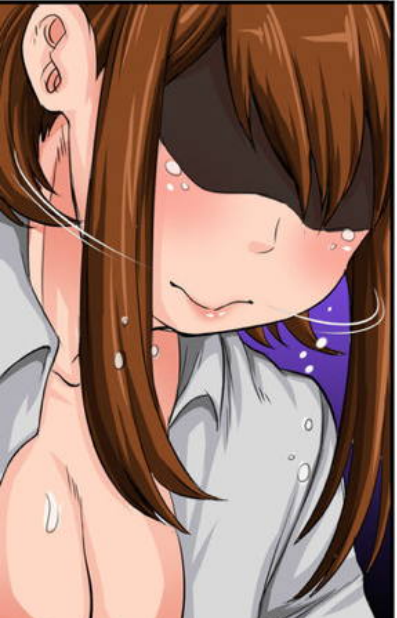
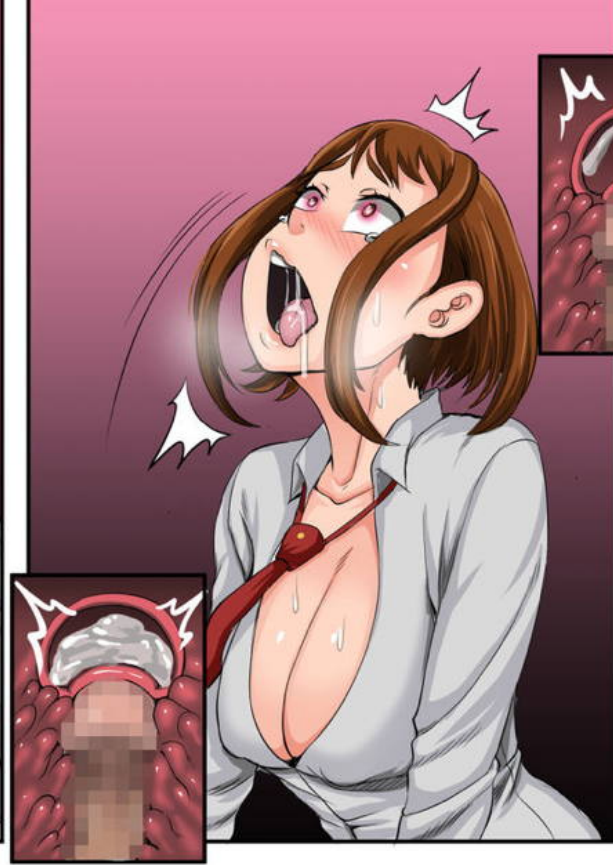


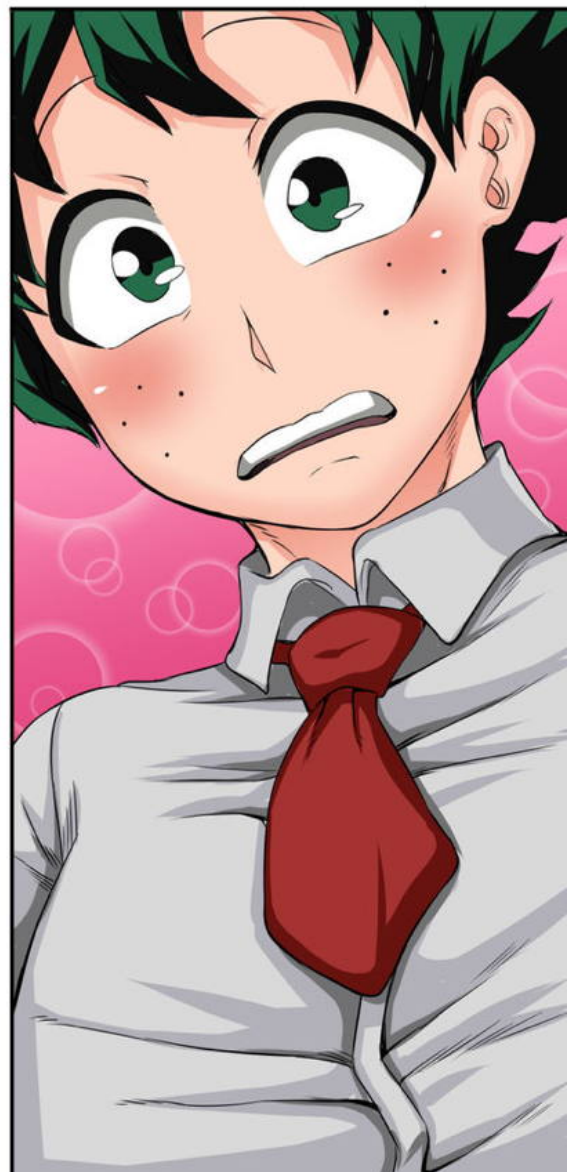








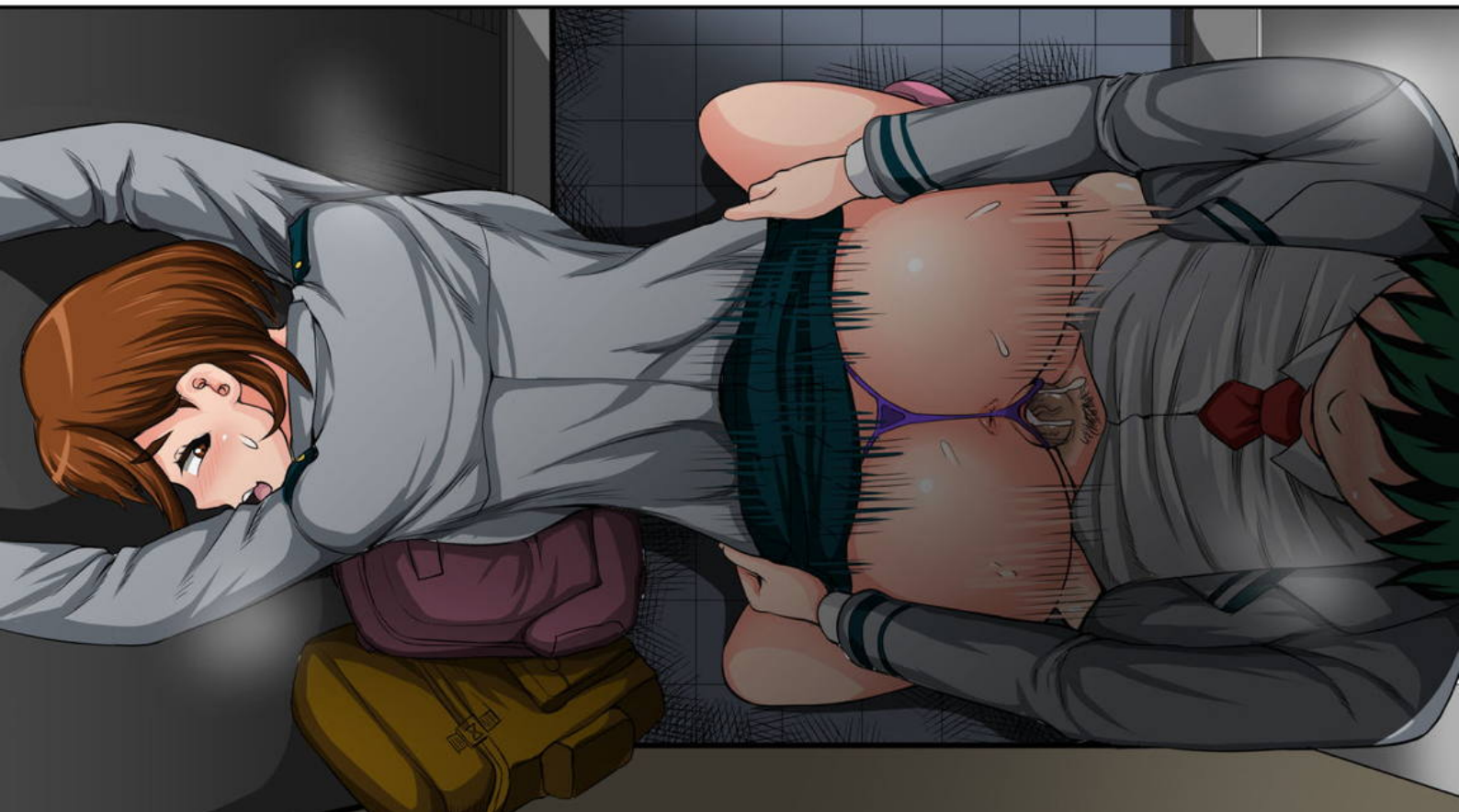
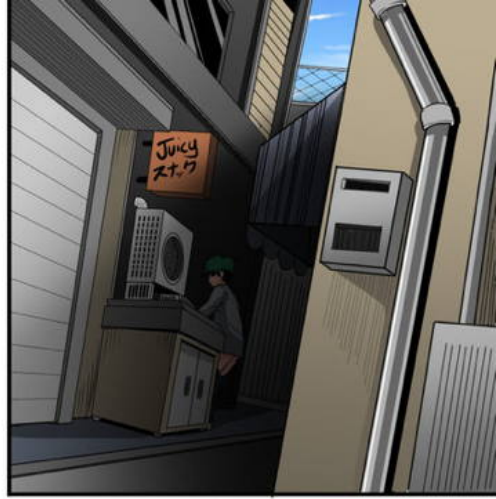


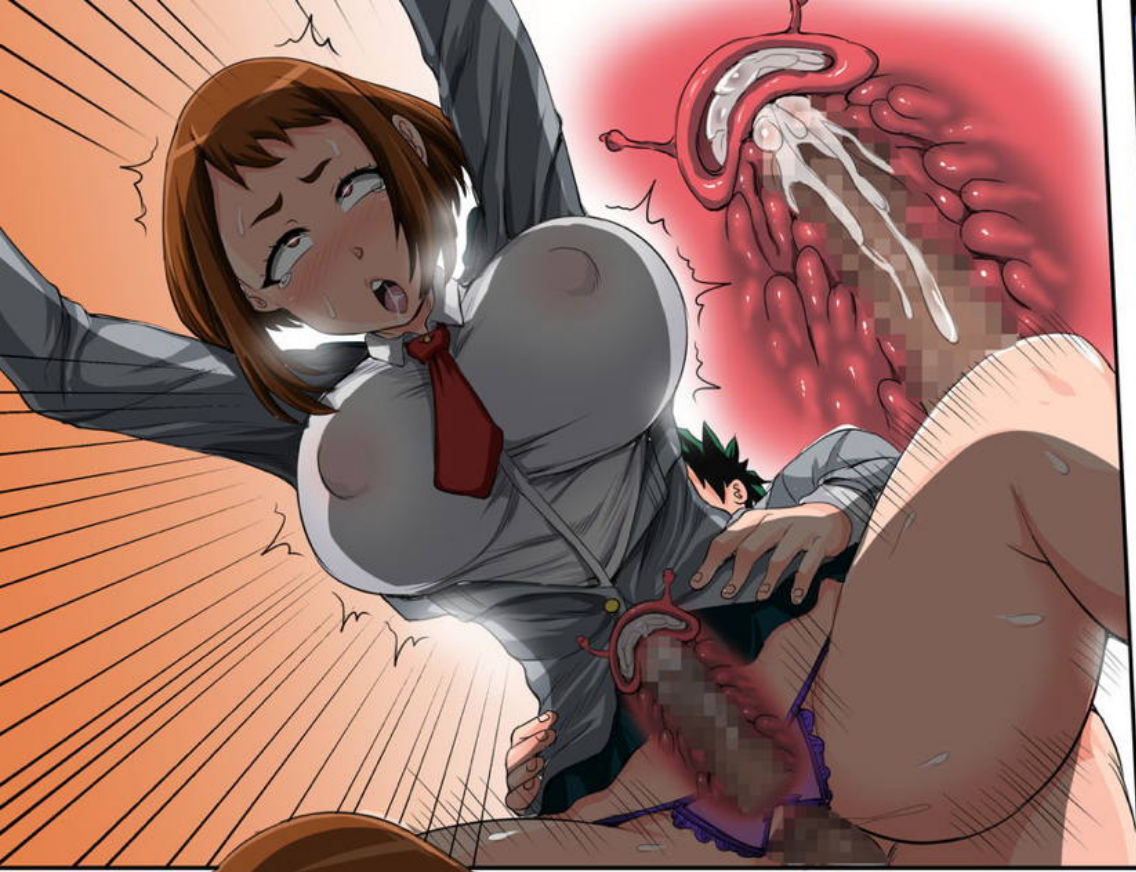


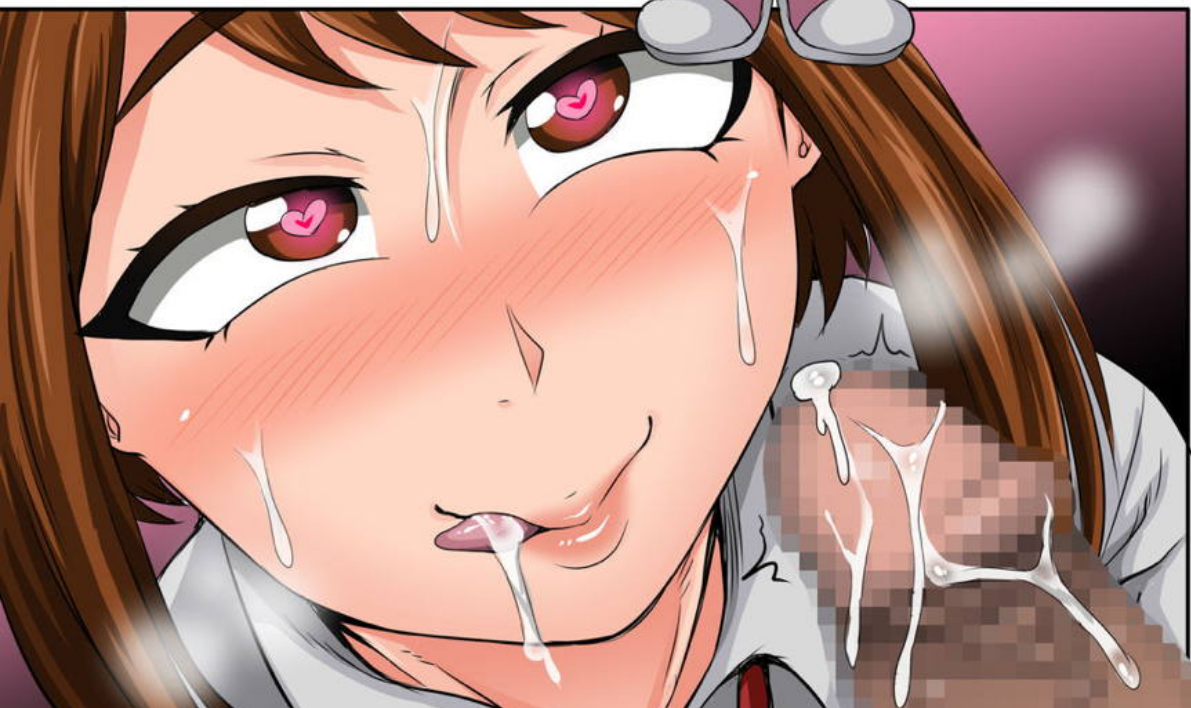


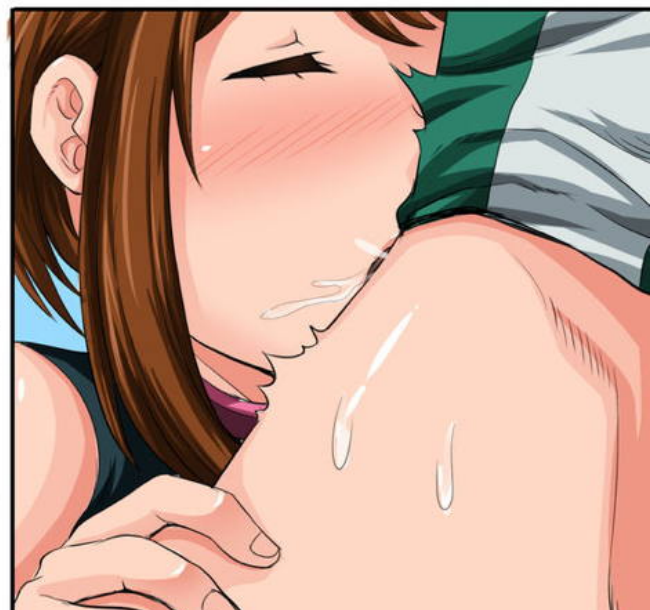
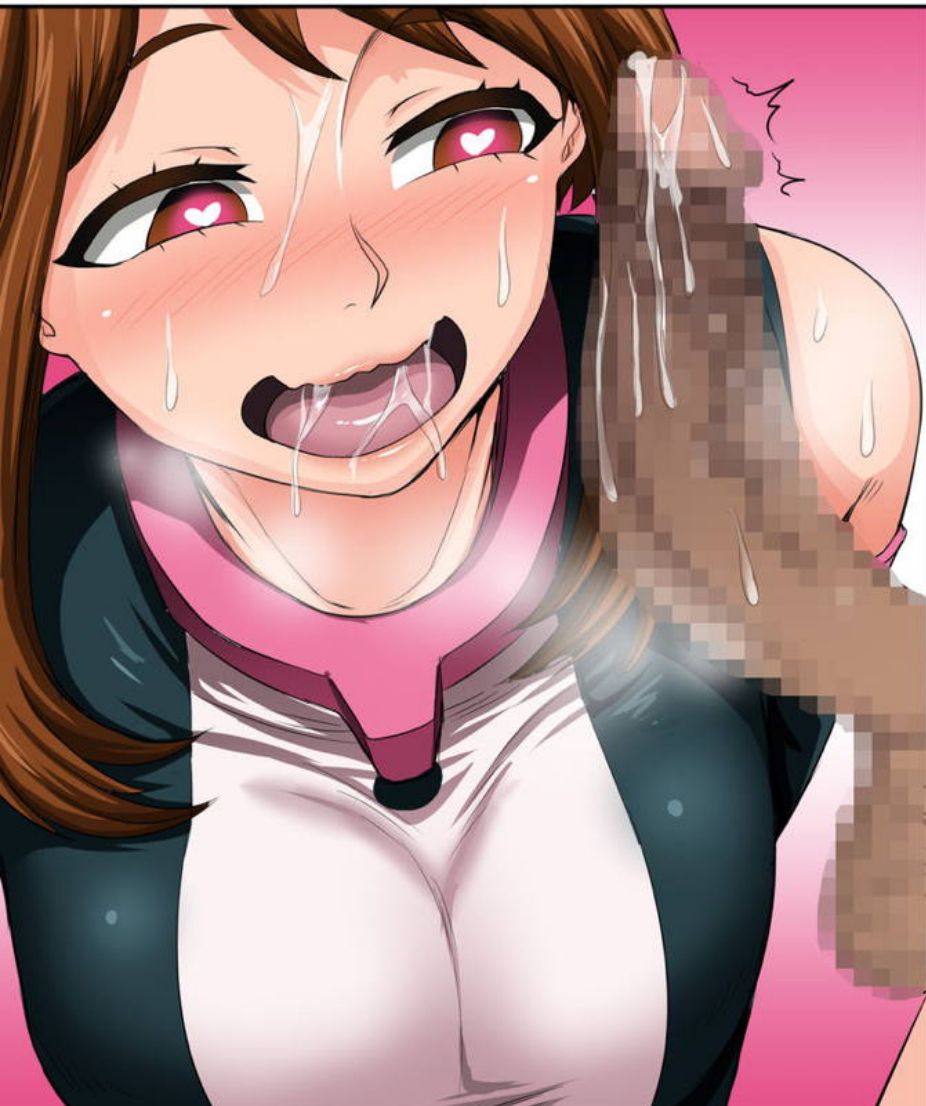


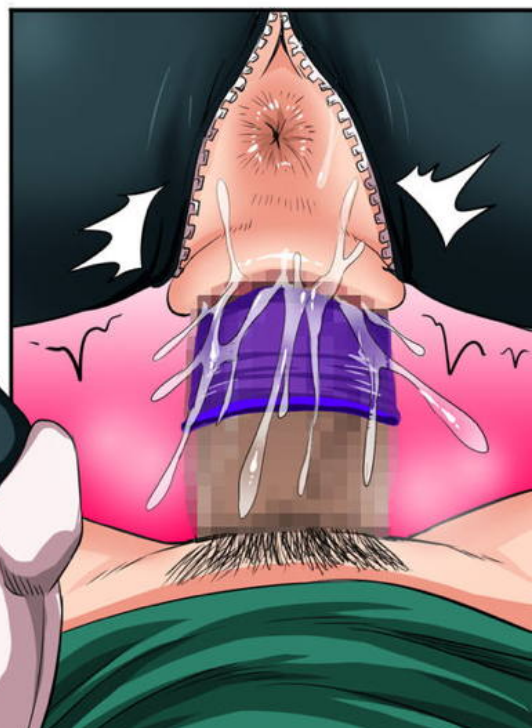
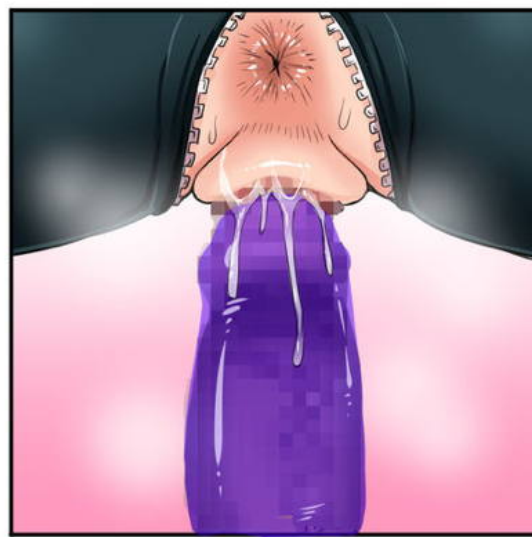




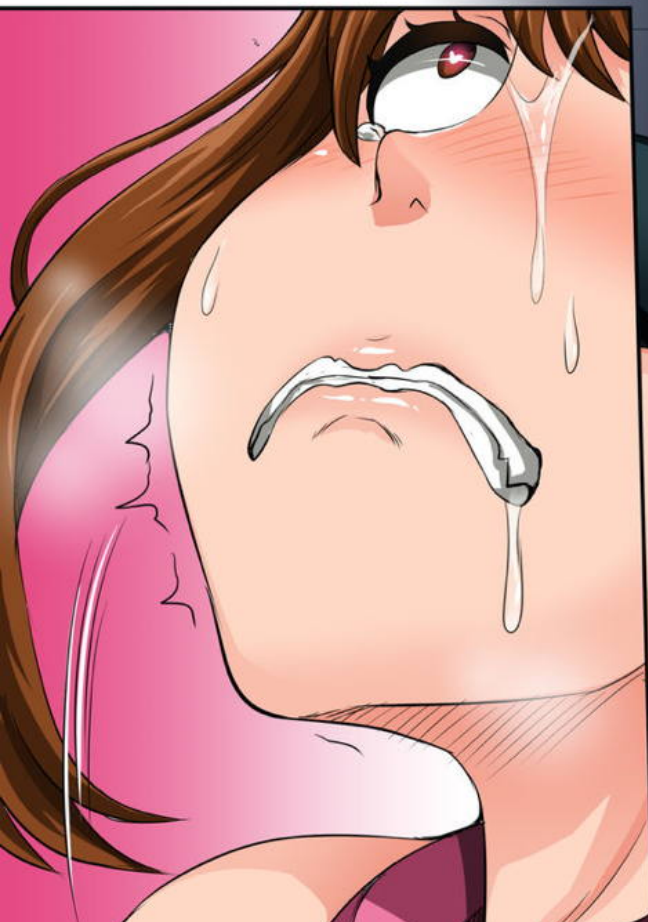
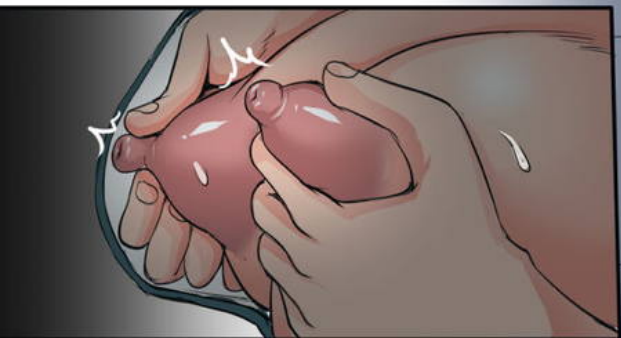


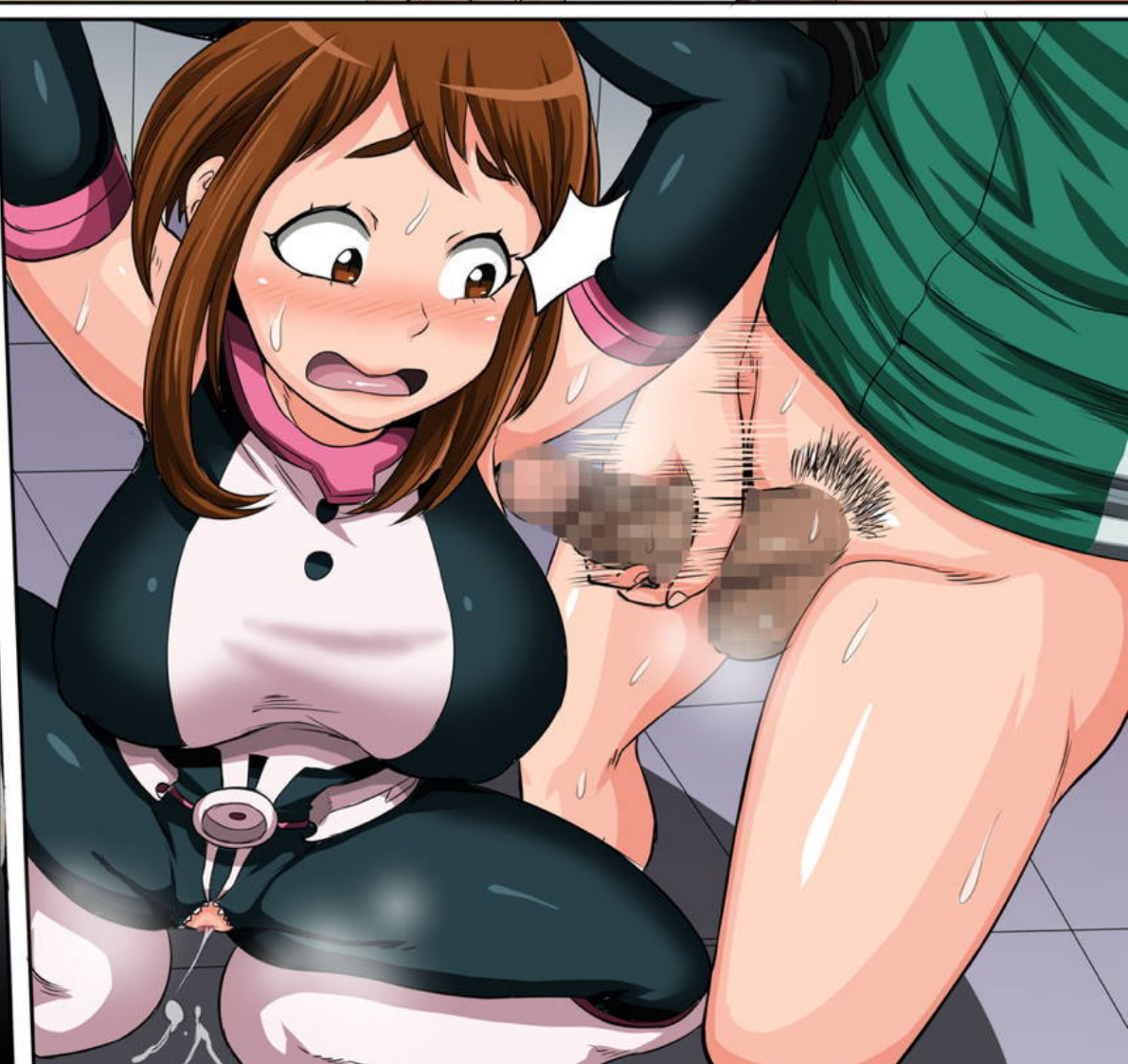


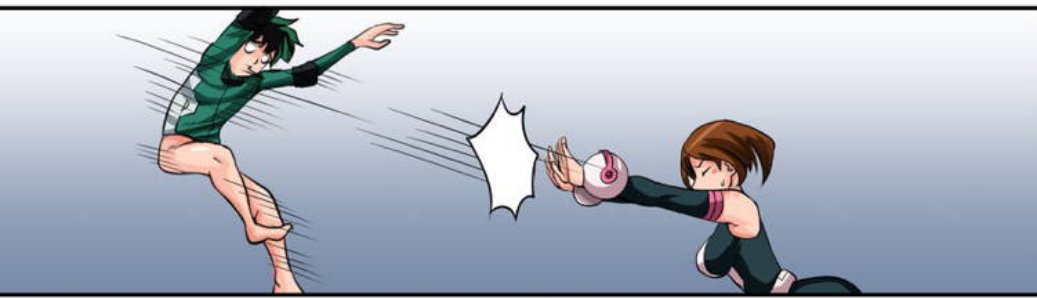


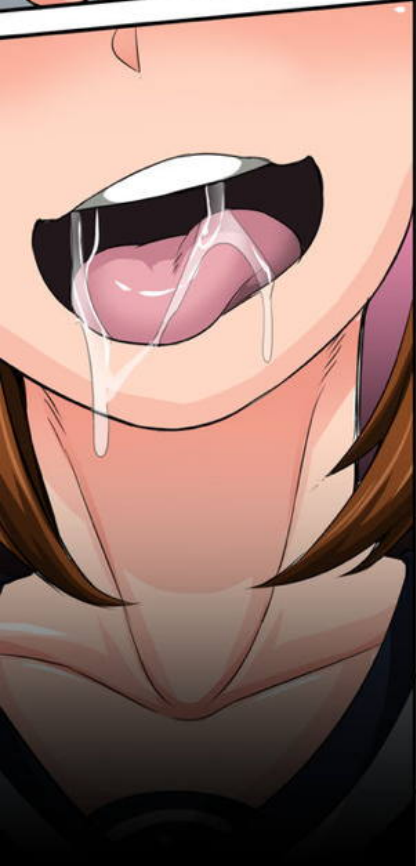
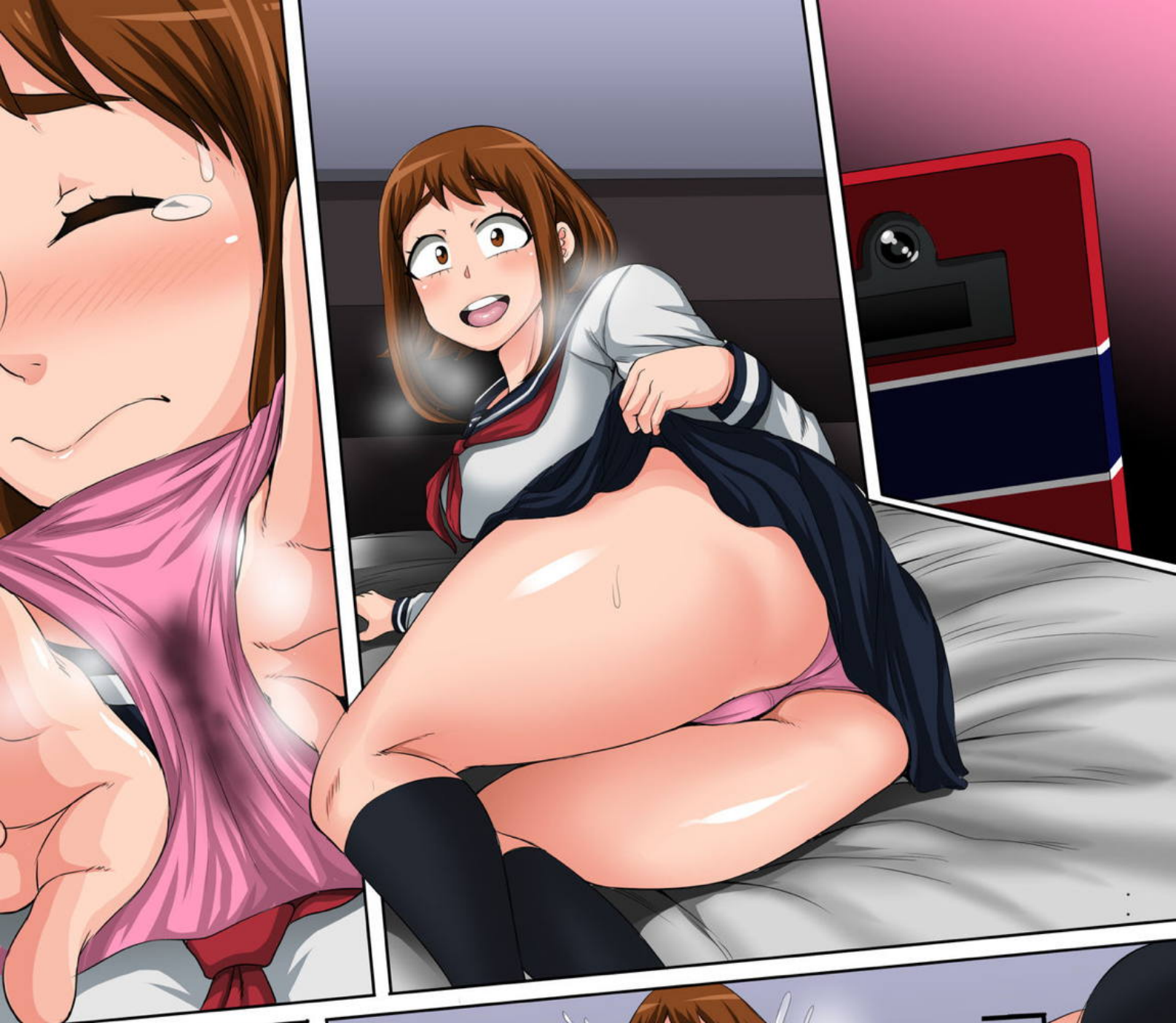


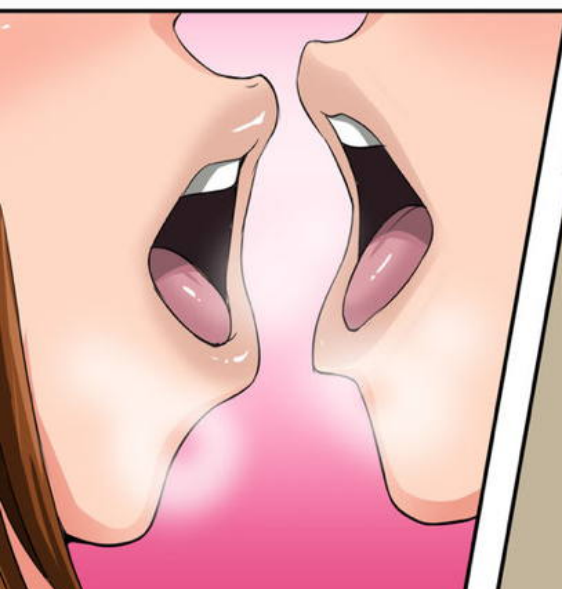
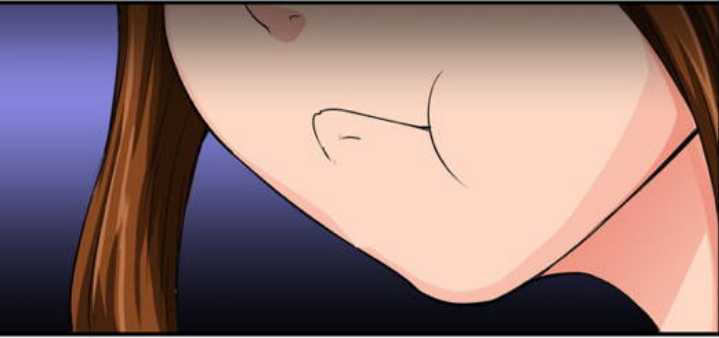
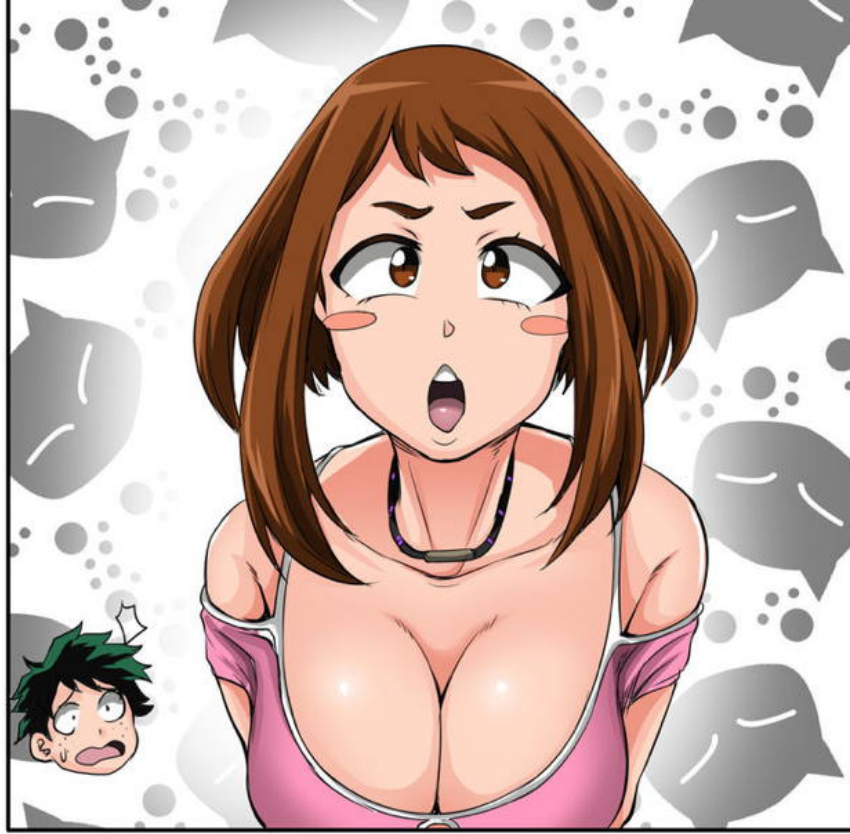




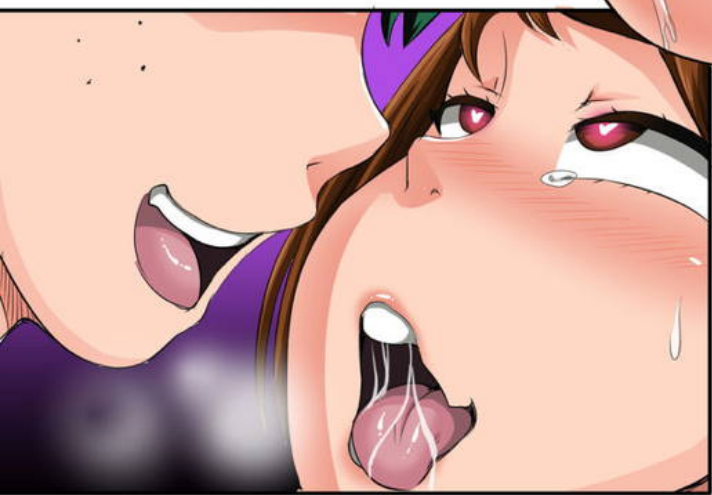






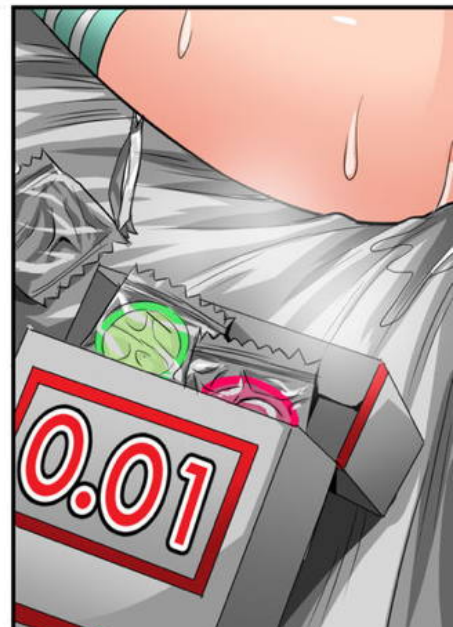
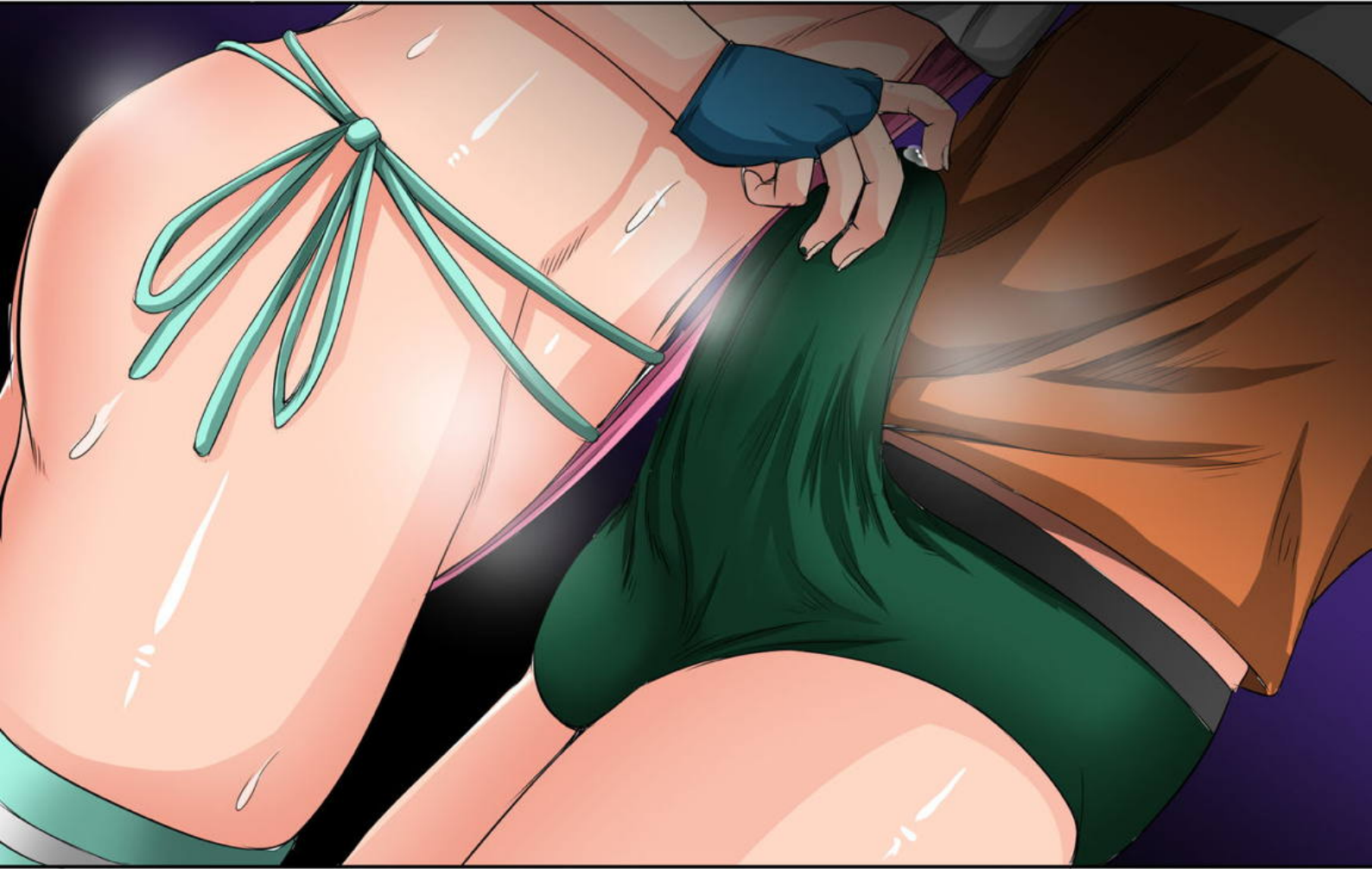


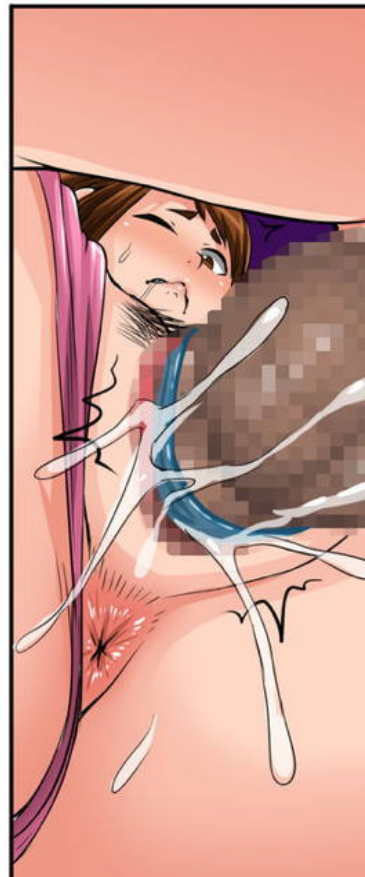


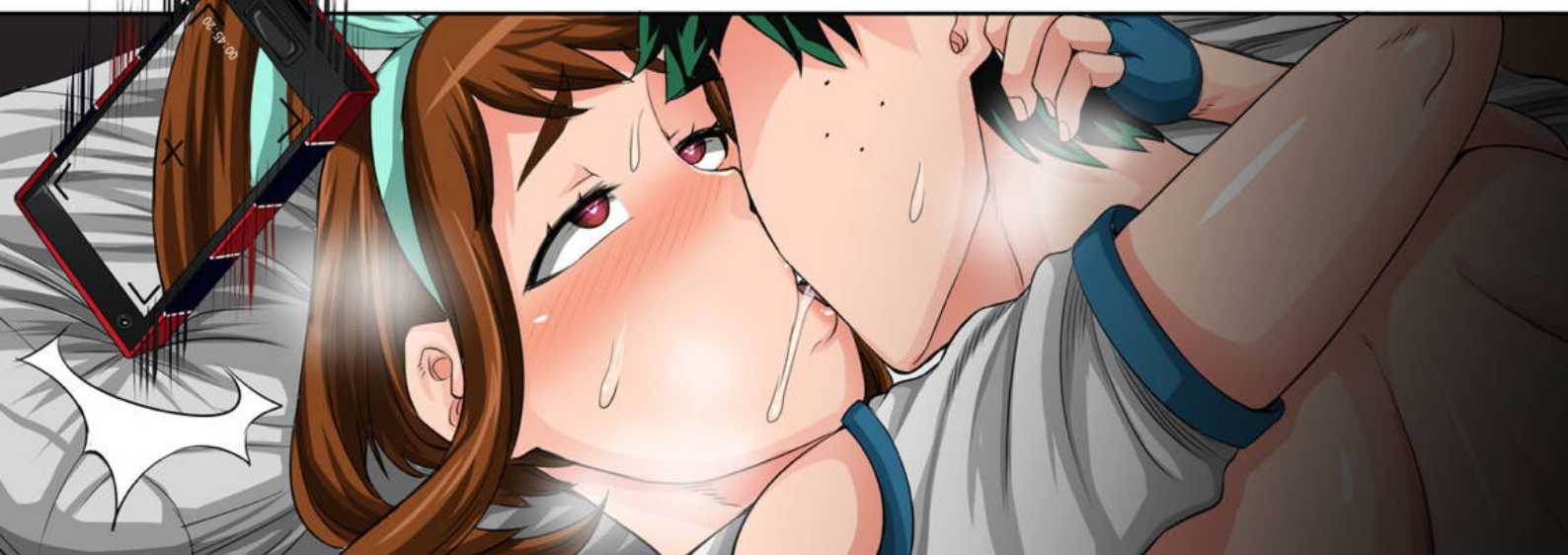
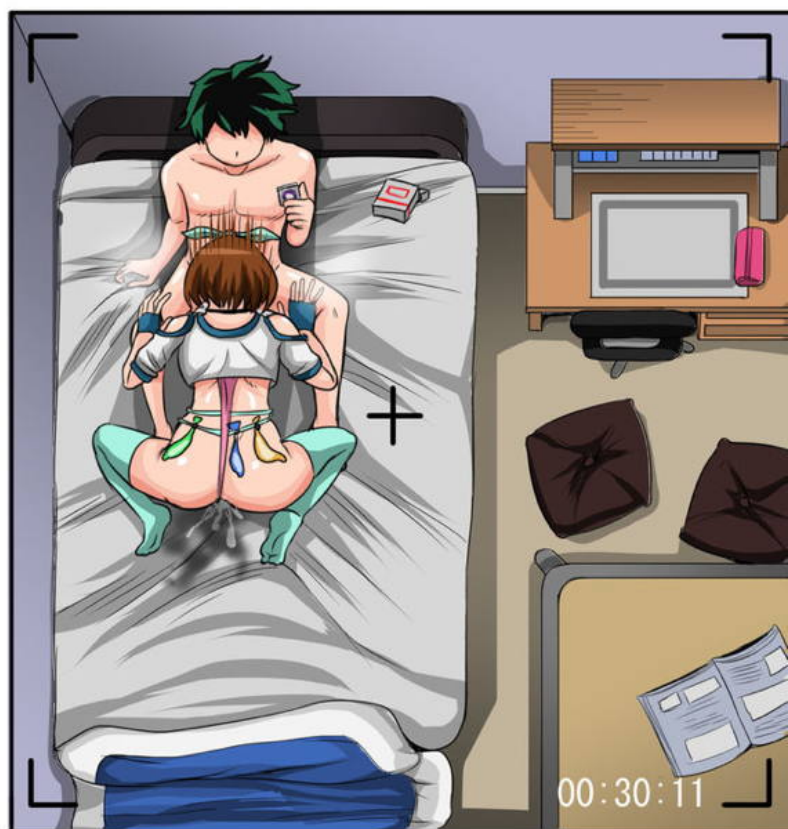
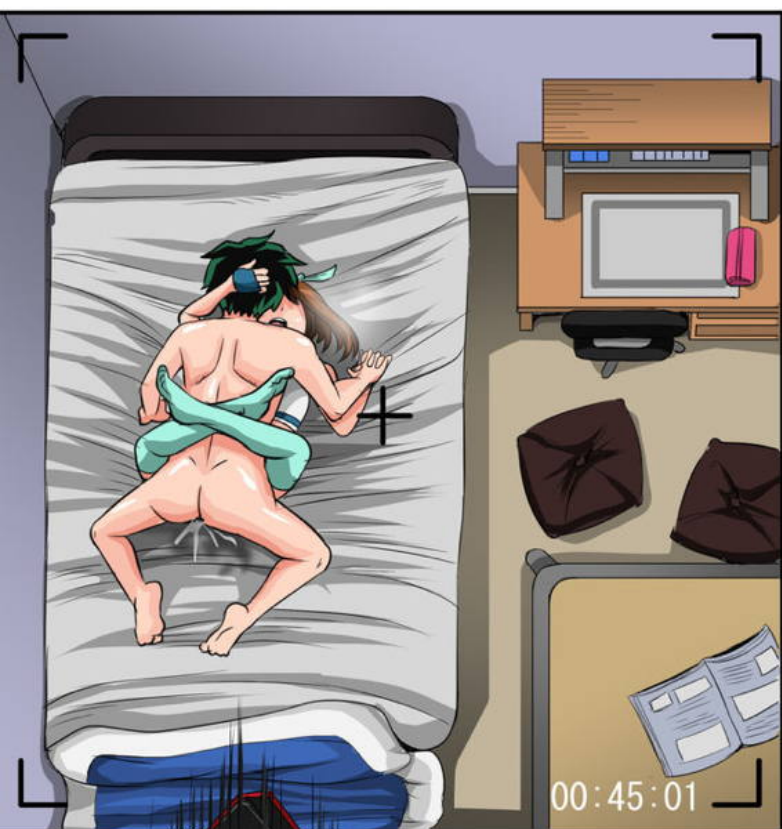
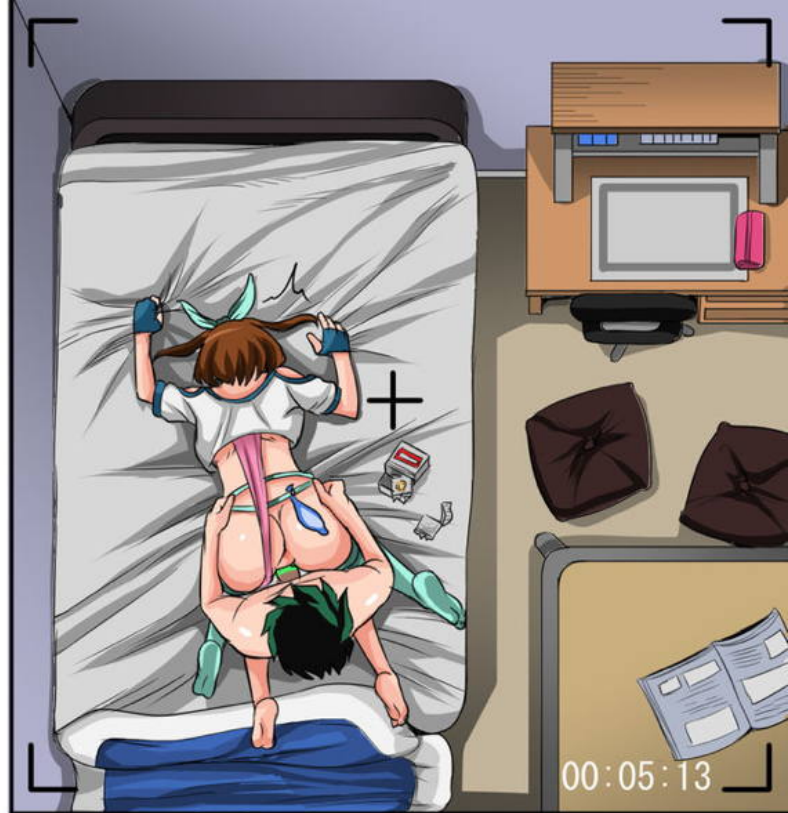


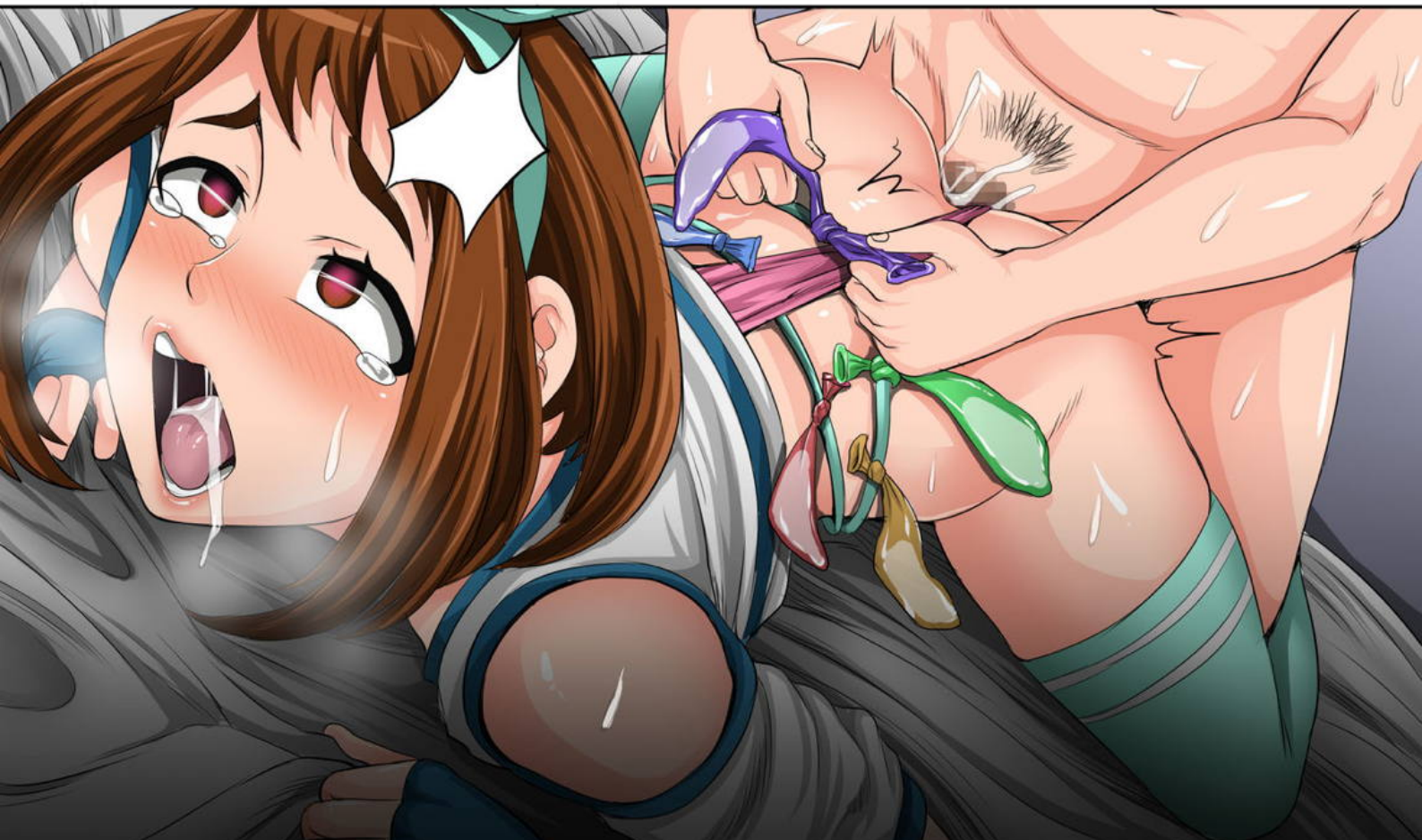
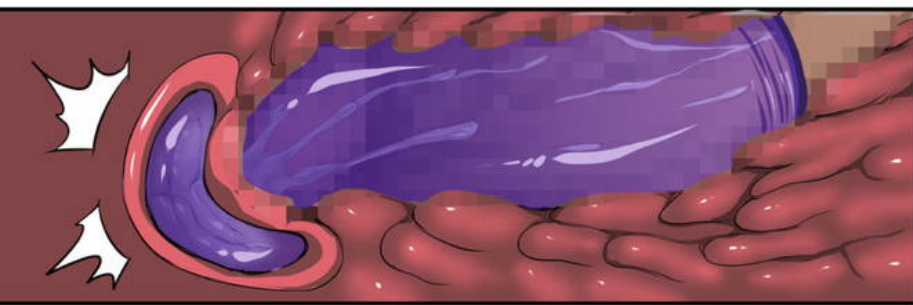
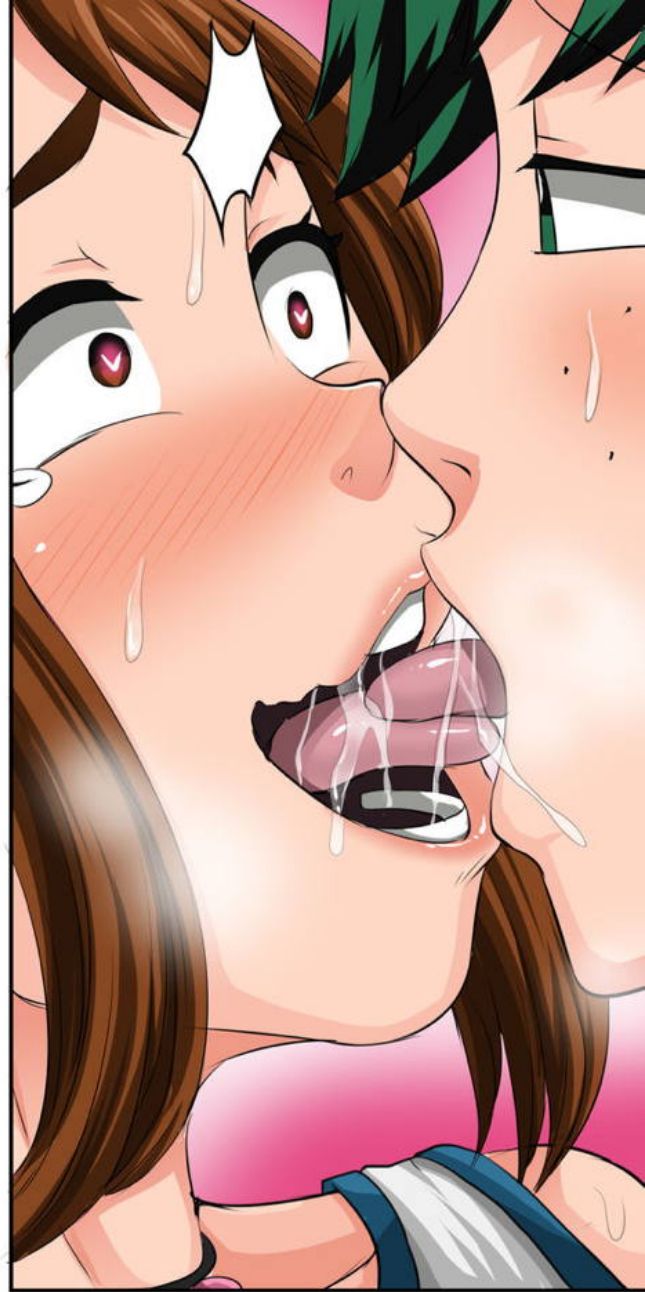


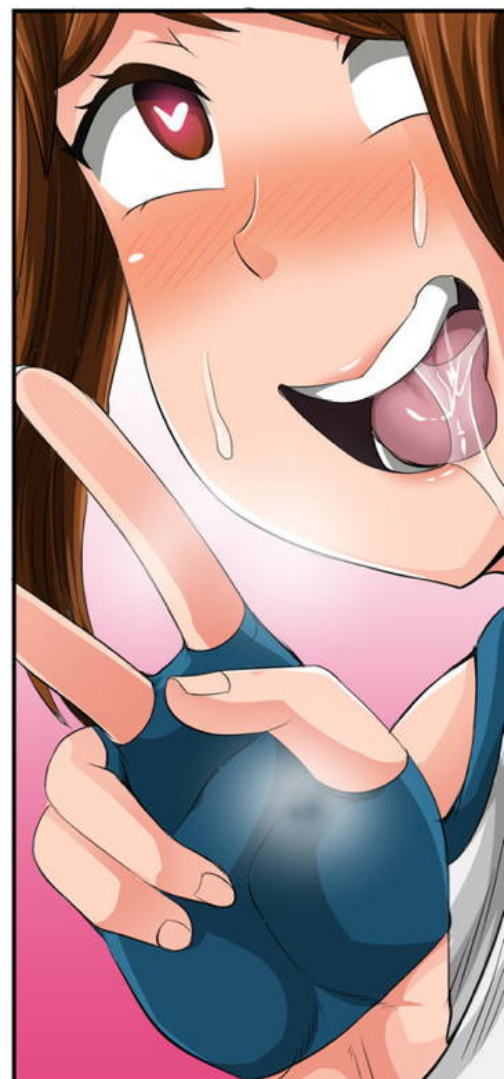
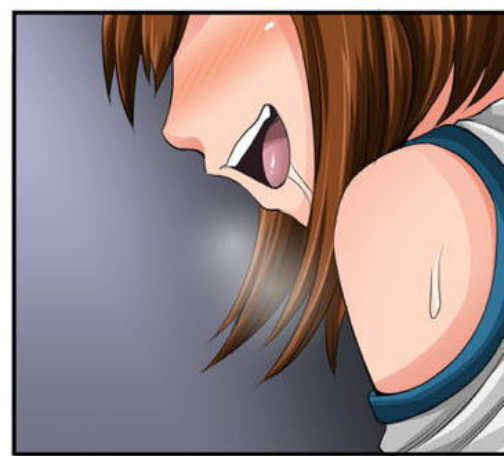


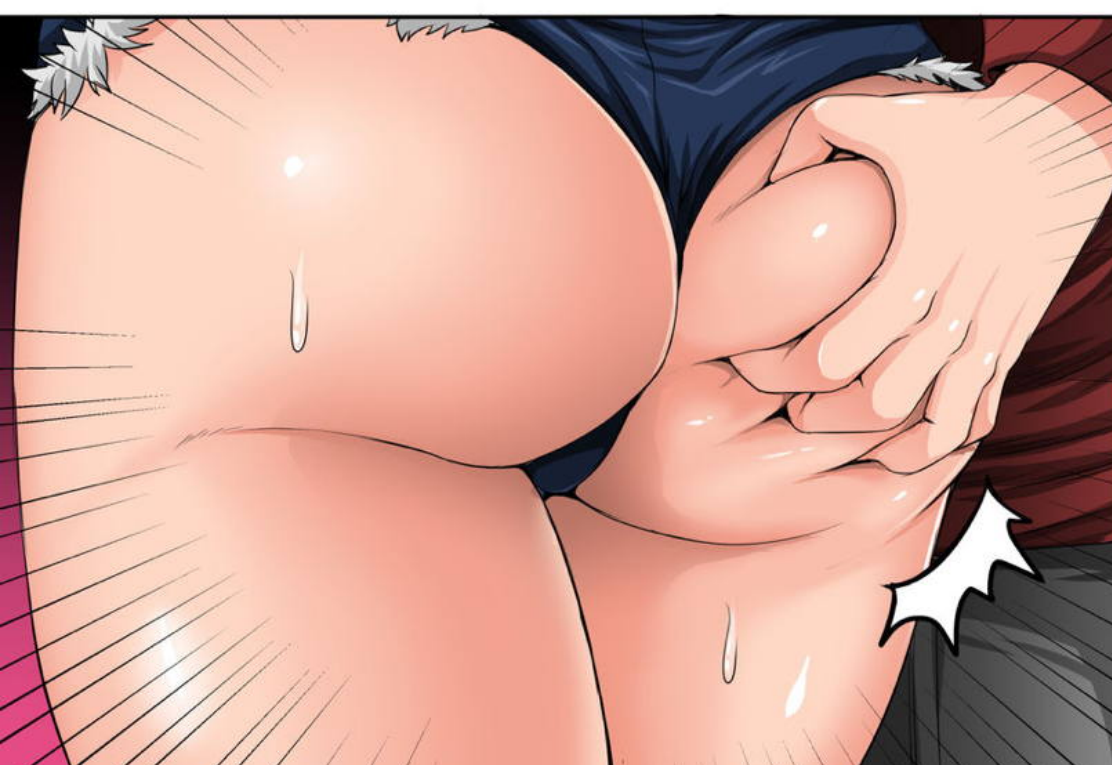
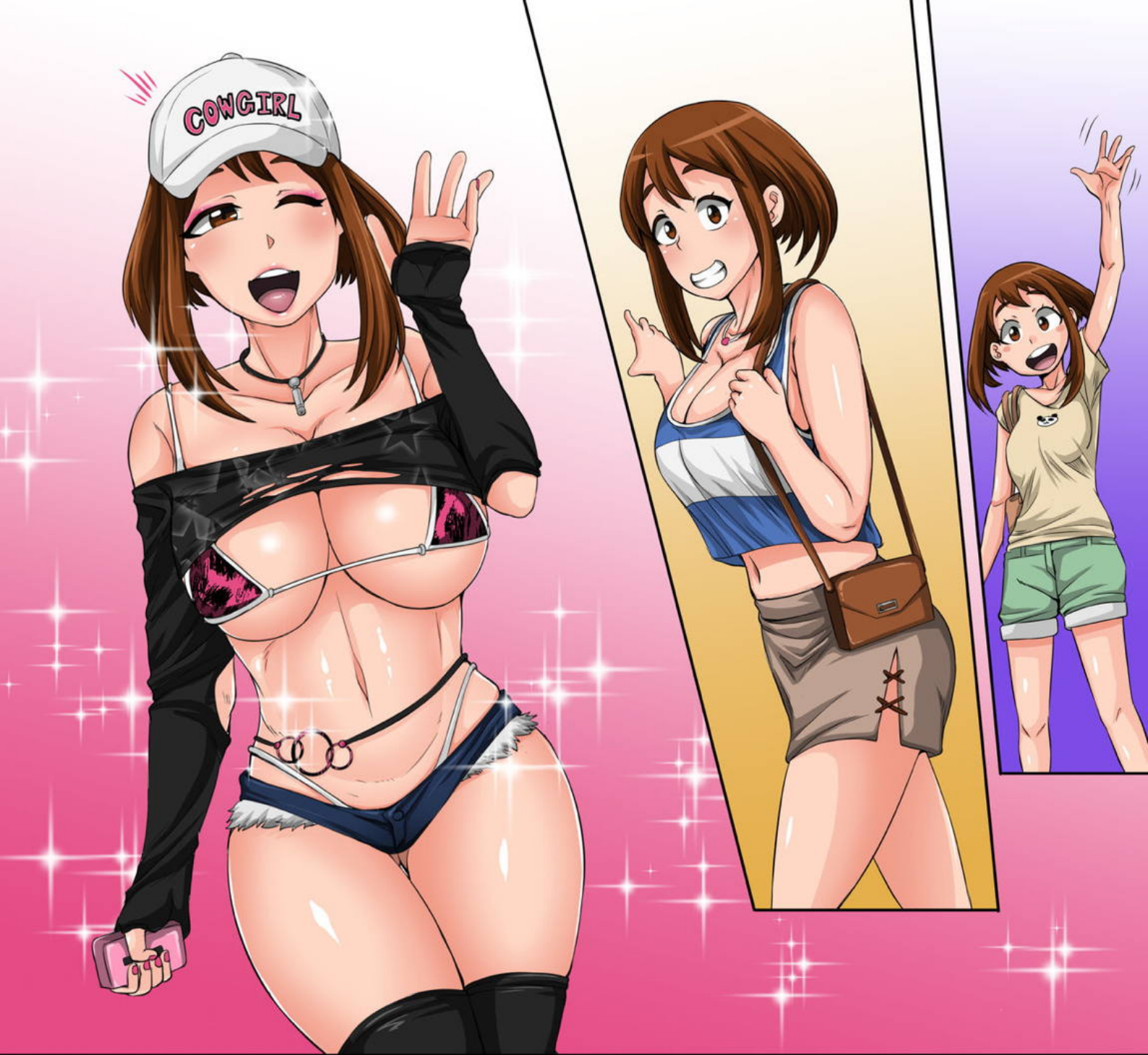


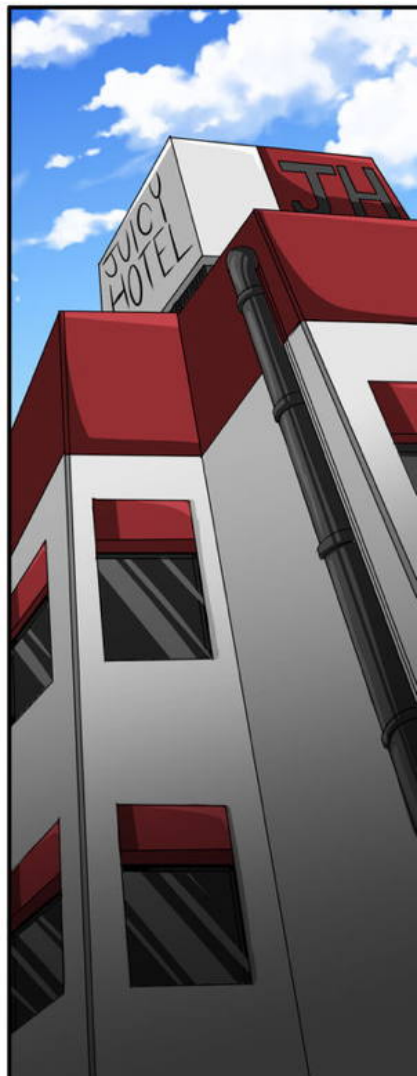
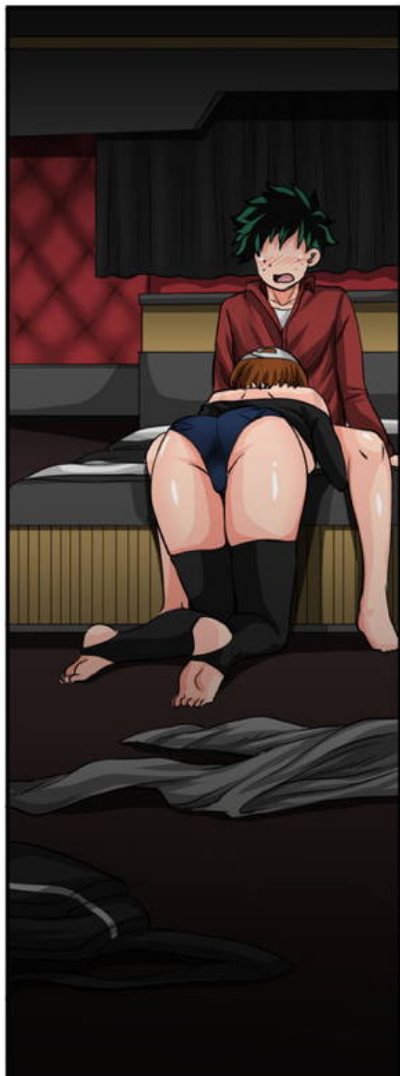
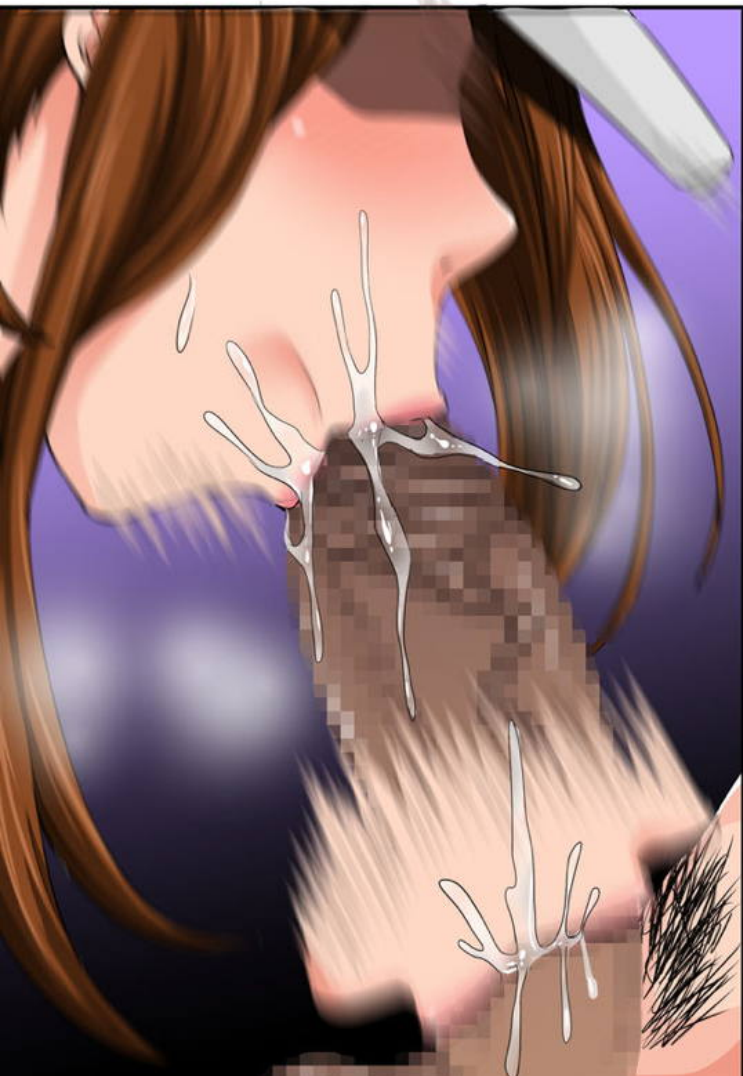
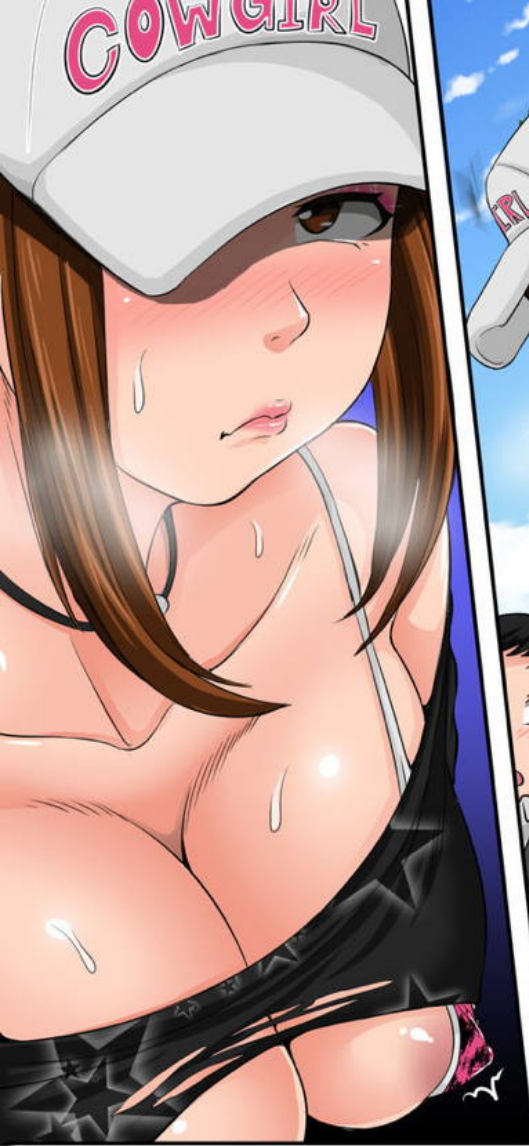


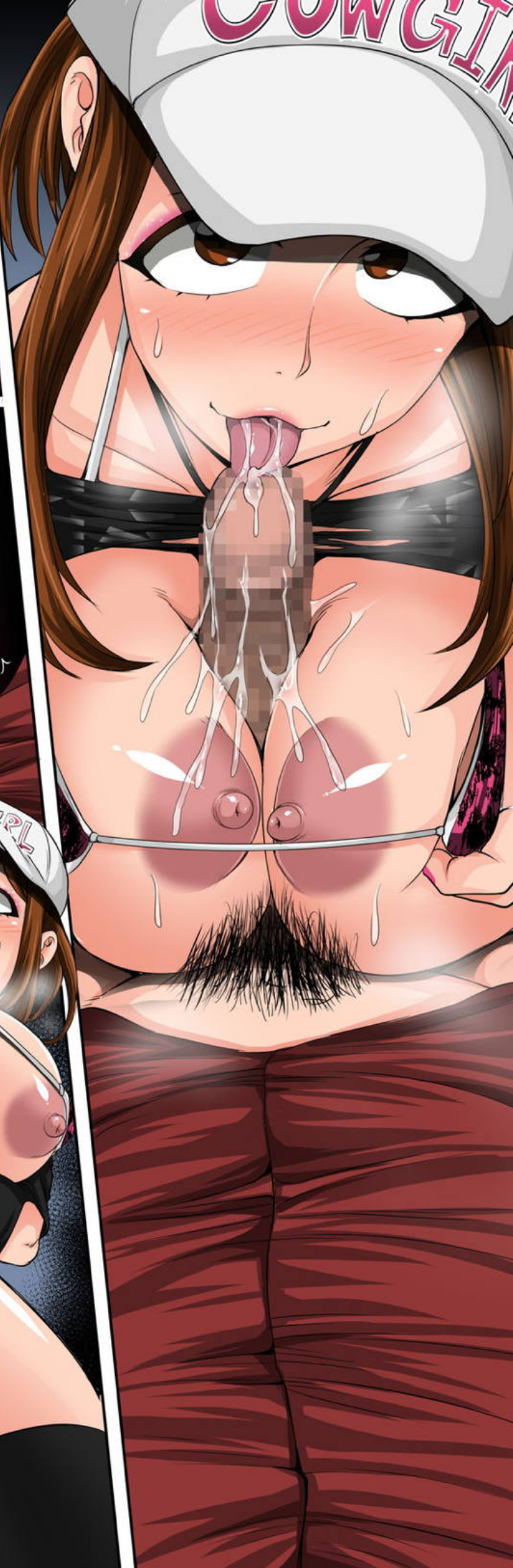
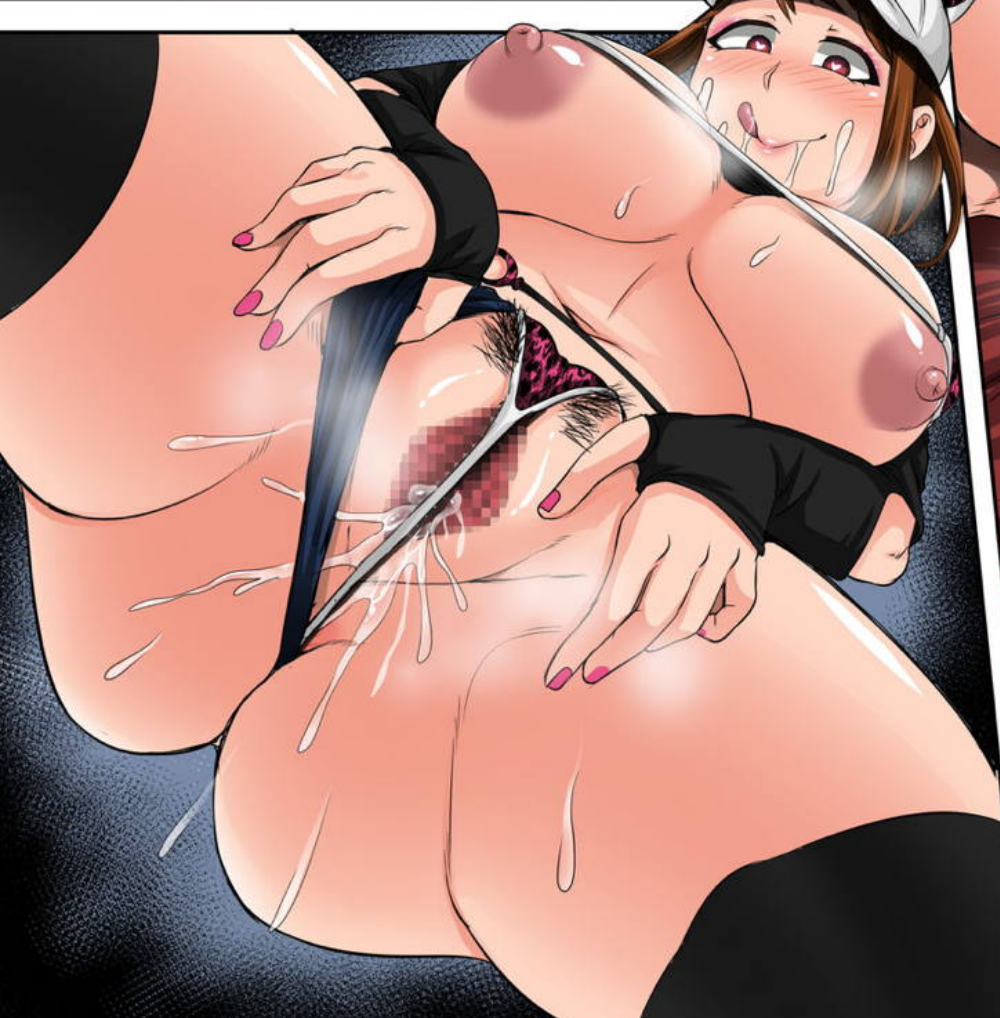
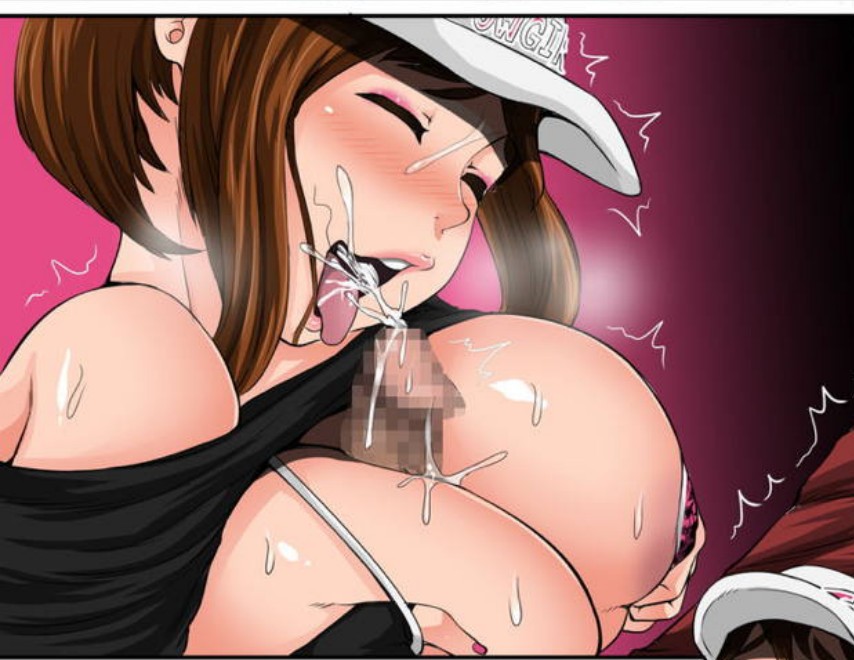


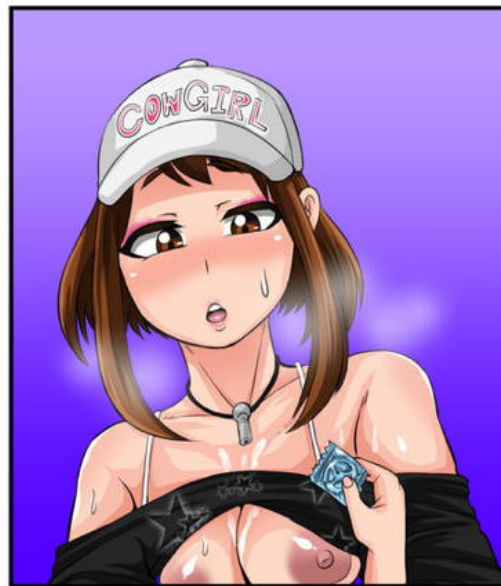


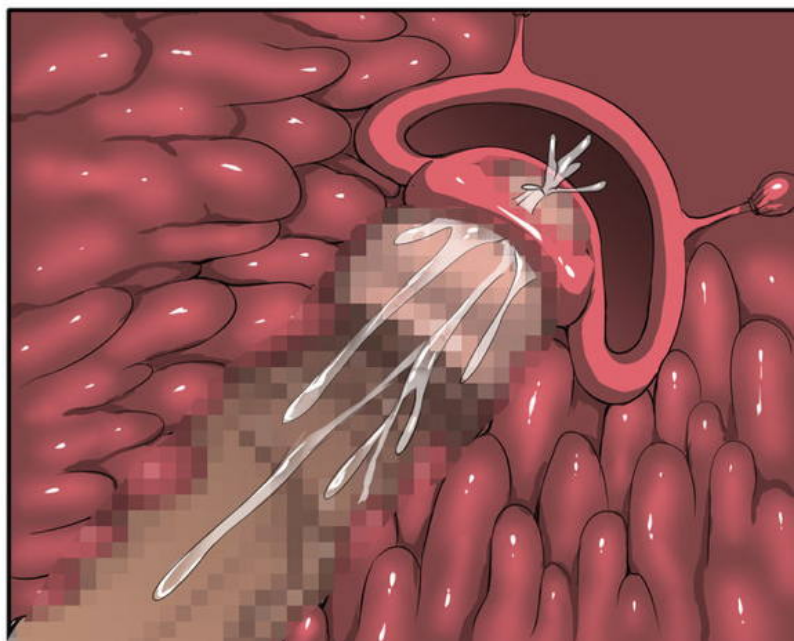
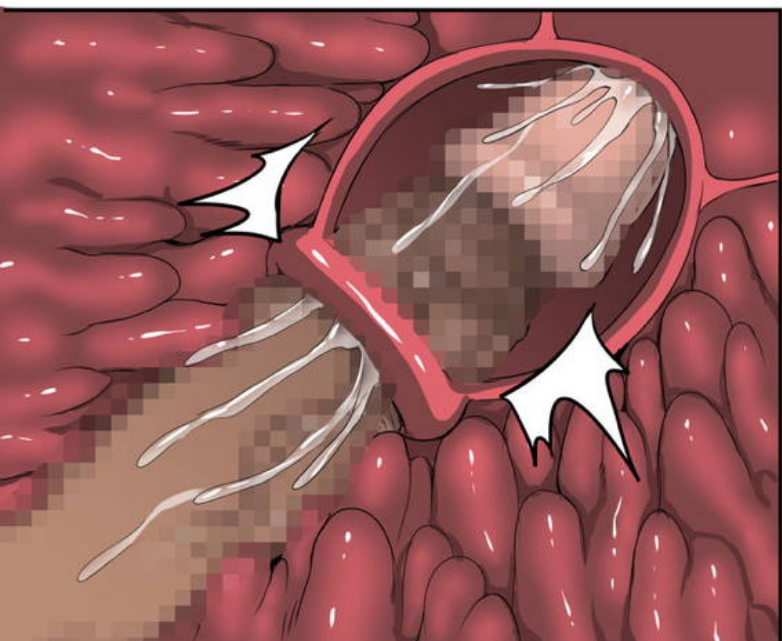




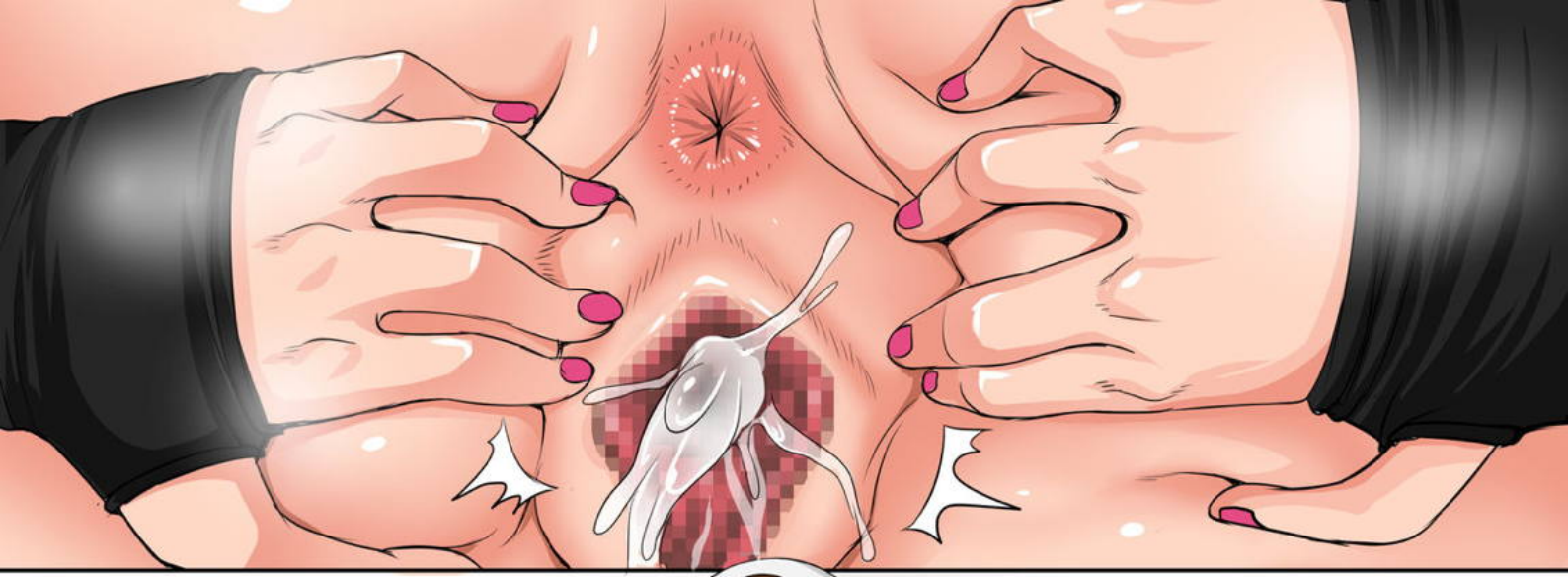




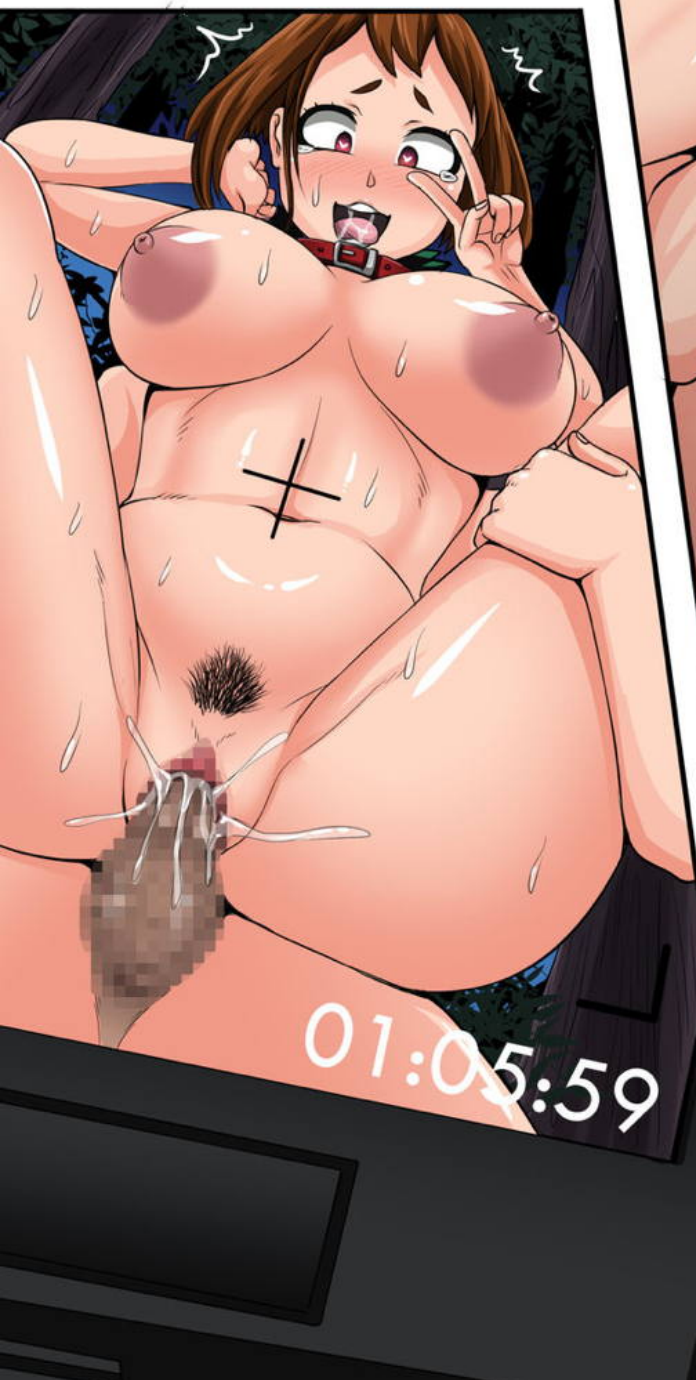
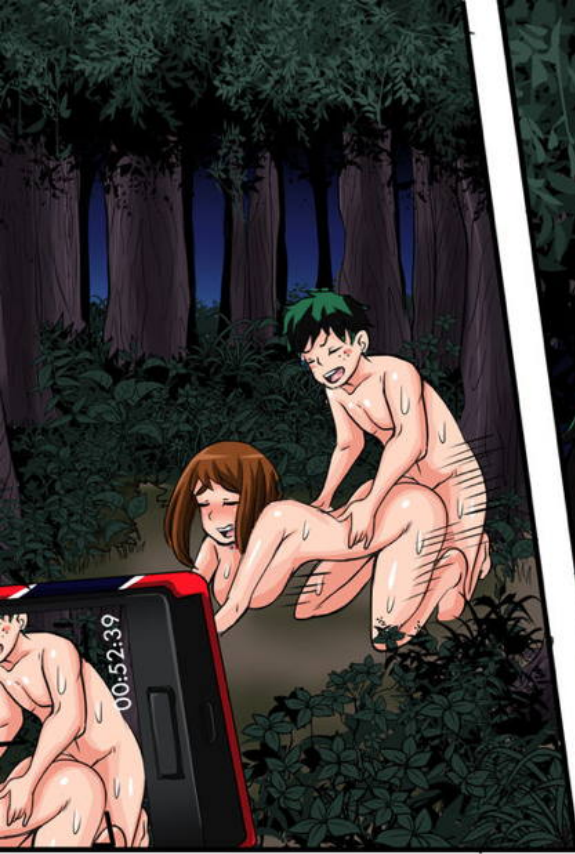






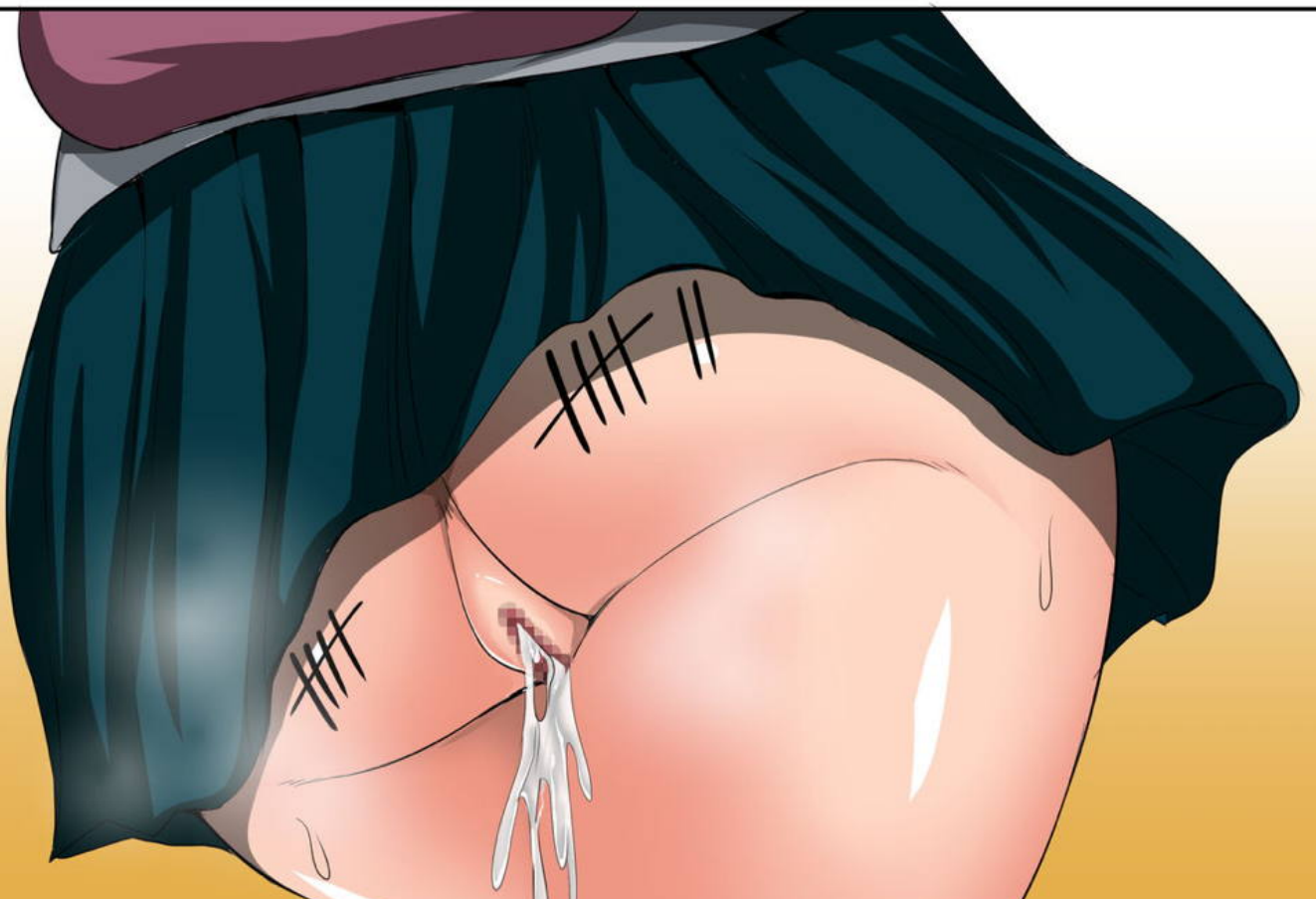
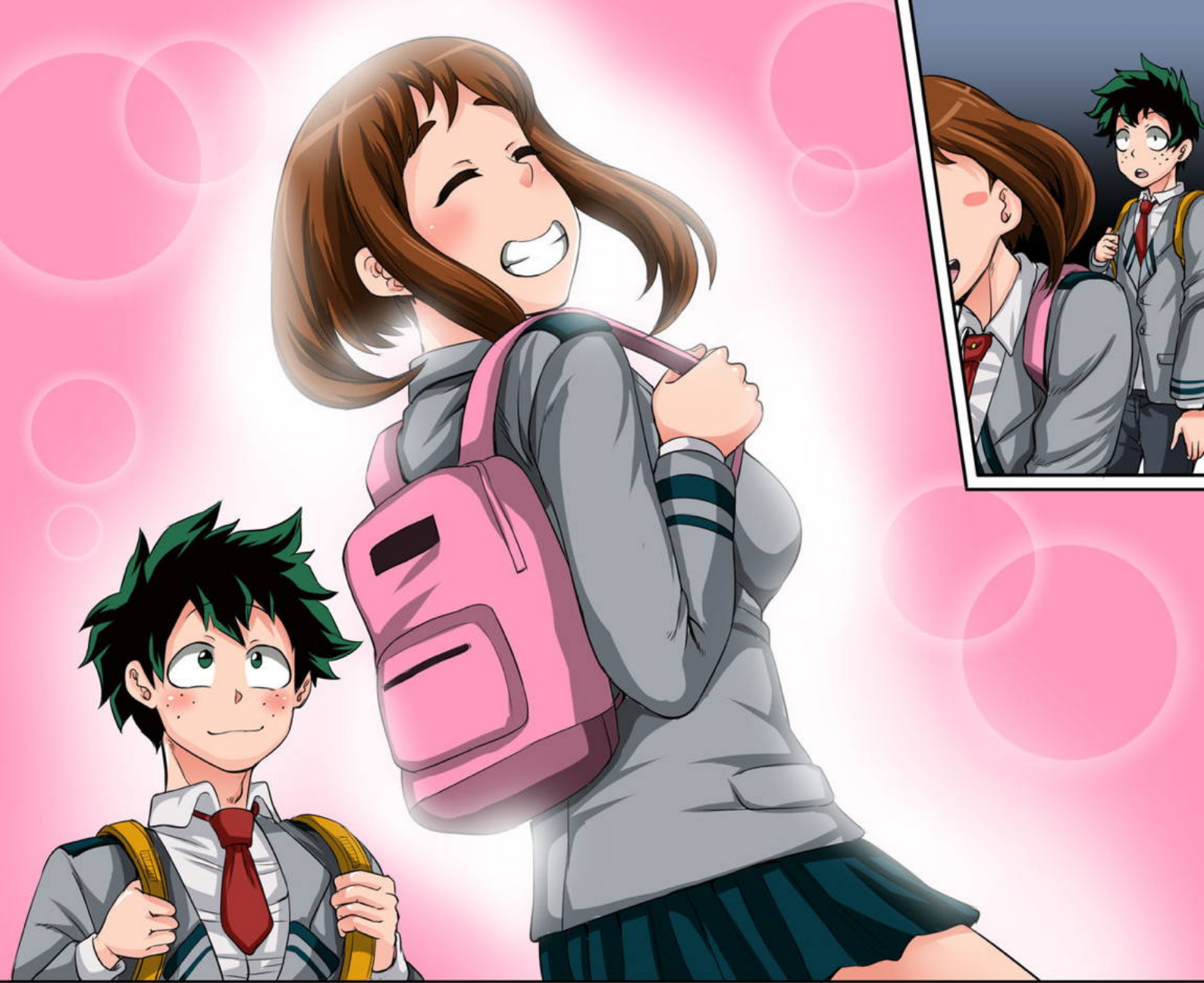


















COWGIRL

THANK
FOR BUY

||||

YOU
ING♡

||||
||

=====